

ON MYAKU VOL.72

# 東京文化会館 公演情報

## 10-12

2018  
AUTUMN

*interview & essay*

- たいらじょう×宮田大 ..... 2-3
- アレックス・オリエ ..... 4-5
- 須川展也 ..... 6
- ロッシーニ没後150年に寄せて.. 7
- 有田正広 ..... 8

東京文化会館主催公演 ... 9-12

*column*

- プロセニアムのスター達 ... 13
- 公演情報 10月~12月.. 14-19
- 音楽資料室より ..... 20
- 都響ニュース ..... 21
- 会館からのお知らせ.. 22



INTERVIEW 01

舞台芸術創造事業  
たいらじょう×宮田大アンサンブル  
「SALOME / サロメ」

たいらじょう (脚本・演出・  
美術・人形操演)  
×  
宮田大 (音楽監督・チェロ)



©Daisuke Omori

『ギリシャ悲劇 王女メディアの物語』(2014)、『Hamlet』(2016)で

東京文化会館小ホールの満員の観衆を熱狂させてきた人形劇俳優たいらじょう。

音楽と演劇の無限の可能性を追究してきた彼が前2作に続いて放つのは、ワイルドの戯曲『サロメ』。

『Hamlet』に続いてチェリストの宮田大を迎え、新たにハープ山崎祐介、コントラバス谷口拓史、

オーボエ若山健太を加えた変則的なカルテットとの共演となる。すでにたいら自身の翻訳による

オリジナル台本と、宮田による選曲リストが完成し、来年1月の上演に向けて着々と準備が進められていた。

取材・文 / 小田島久恵(音楽・舞踊ライター)

— 『サロメ』を選ばれた理由は？

たいらじょう「2006年から『サロメの7つのヴェールの踊り』という短編には取り組んでいて、それをもとにした『サロメ』のフル・ヴァージョンを作るつもりだったんです。劇場まで借りていましたが、公演の数ヶ月前に“自分にはまだ無理だ”と思い、苦渋の決断で『毛皮のマリー』に変更しました。当時24歳だった自分に、手に負えるテーマではなかったんですね。お客さんからは“いつフル・ヴァージョンが見られるの？”と聞かれますし、いつかは作らなければと思っていました。今回これをやるチャンスが与えられて“作品が僕を待っていてくれたんだ”と実感しています」

— たいらさんは毎回ご自身で翻訳して台本を作られますね。

たいら「自分で訳すという選択肢以外を考えられないというか……それが当たり前なんです。ワイルドの戯曲はフランス語版が先に出て、そのあとに英語版が出たのですが、双方に大きな違いは見受けられなかったのが、英語版を元にしました。今回は聖書の解釈から始めて、ものすごく納得のいく脚本が書けましたね。集中して一気に完成しました」

— 宮田さんによる選曲はとてもユニークで、ショスタコーヴィチやラフマニノフ、ホルストなど多彩な作曲家の音楽がリストアップされています。

宮田大「この『サロメ』のお話をいただいたのは今から1年半前だったのですが、半年から1年かけて“この曲は合うかな”と収集してきました。それらの曲を、台本を見ながらすべてたいらさんに聴いてもらって“合う、合う”と決めていった(笑)。『Hamlet』のときと逆のやり方でしたね」

たいら「我々の選曲の仕方ってすごく独特。普通この場面にこの曲が似合いそうだと監督が提案すると思うんですけど、宮田さんが『サロメ』に合いそうな曲をだーっと持ってきてくださって、1回に30曲くらい聴いていました。私が聴いたことのない曲ばかりなので、その都度メモをとって、セリフを合わせてプロットに当てはめていくんです。“3曲目に聴かせてもらった曲がああのシーンに合う”とか言ってね」

宮田「すごく面白いやり方です。『Hamlet』のときはプロットしかなかったけど、今回は台本が早く出来ていたのでスムーズに進みました。トータルで20曲ほど登場するのですが、すべて編曲が必

要なんです。前回は無伴奏の曲などもありましたけど、今回はカルテットでの演奏になるので、曲選びの幅も広がって多彩な感じになりましたね」

—『サロメ』のカルテットは宮田さんのチェロに加えて、コントラバス、ハープ、オーボエという非常に面白い編成ですね。

たいら「絶対に入れてほしい楽器を宮田さんにリクエストしたんです。僕は非常に……オーボエ・フェチなんです(笑)。オーボエの音って、生で聴いたときにすごくライブ感を感じるんです。リードの揺れから派生する空気の揺れみたいな感じするのがたまらなく好きなんです。また、コントラバスが入ることで、低音が音楽を支え盛り上げてくれますし、この2つは僕の方からぜひ入れてほしいと提案しました。ハープは皆さんのほうから提案していただきましたね」

宮田「最初は弦楽四重奏という話もあったんですが、とにかくヴァイオリンを入れたくなかった(笑)。ハープはサロメのイメージです」

たいら「そうそう。ハープがサロメで、チェロがヨカナーン、オーボエがサロメのお母さんで、コントラバスがヘロデ王です。楽器を配役にあてがうことも出来るし、生演奏が入ってくるところで、セリフでは伝えられない感情を音楽で伝えていくこともできる。その物語の感情が、文字で読んだ以上に伝わってくるのって魅力的ですよ。それでいて、お客さんに答えを与えずに。想像力の入り込む余地を与えるんです」

宮田「人間の葛藤とか感情というのは、全部曲に入っている。皮肉とか不条理とかも……レンブラントの絵のように光が差し込む感じも曲で表せますが、目に見える光なのか目に見えない光なのか、そんな微妙なところもハーモニーで表せると思います」

—サロメの人形もすでに頭部が出来上がっています。

たいら「サロメは16歳くらいの少女と解釈しています。彼女のヴェールの踊りが披露される場面がとても印象的ですが、それは、まだ彼女が初々しくて薄い皮しかまとっていない無防備な存在であることをヴェールが表しているんだと思います。今回の人形に関しては腕と頭だけ。ボディはないけど、見ているとお客さんは身体

が見えてくる。一番美しい少女の身体というのを想像していただけたと思います」

—サロメは自分を罵るヨカナーンに口づけするために彼の首を求めますが、恐ろしい女性だったのでしょうか？

たいら「愛という言葉が容易に使いたくはないんですが……今回は使いたくなっちゃう。サロメが求めたのは愛なんです。ヨカナーンに神を感じて、彼のそばに行きたかったんです。ヨカナーンは預言者で、メシアの洗礼を行った人。彼の声に神の声を聴いたんです。だから近づきたかった。その純粋さをどう描くかなんです。ただ単にエロティックな欲求が強い女性なのではなくて、彼女は神を求めたんです」

—聖なるものに近づきたくて一途になってしまう本能が、女性の深層心理にはあるのではないかと思います。死という要素も、たいらさんの演劇には通底していますね。

たいら「死というのは、生きるということを考えさせるいいきっかけを与えてくれるんです。死を疑似的に舞台上で経験することで、お客さんは“自分には命があるんだ”と実感できる。“私には明日も命がある。この可能性を生かしてちょっと頑張ってみよう”と希望をもっていたけると思います。死を描くことは演劇人としてのコアですね」

宮田「人形を手放すとそれだけで死は感じられる、しかし、手放しただけで死の表現を済ませたくない。『Hamlet』のときもたいらさんは同じことをおっしゃっていて。今回も死がテーマだから、どう描かれるのかすごく楽しみです」

—『サロメ』は2日間も上演されますし、期待が募ります。

たいら「まったく違う上演になると思います。初日の緊張感って、一生に一度しかないもので、ゲネプロにはない気迫が生まれて、客席と舞台の空気がひとつになる。2日目は色々なことが一気に発展して、成熟した舞台になります。これはもう、まったく別物なんです。だから2回観たほうがいいですよ(笑)」



## 舞台芸術創造事業 たいらじょう × 宮田大アンサンブル「SALOME / サロメ」

小ホール

リサイタル・ホールである小ホールの空間を活かした実験的、前衛的な舞台芸術作品を創造します。

2019年1月19日(土) 15:00・20日(日) 15:00

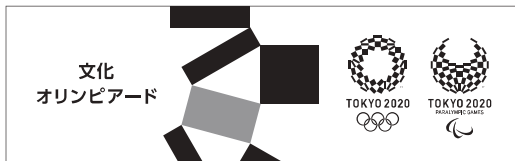
脚本・演出・美術・人形操演 たいらじょう 曲目 R.シュトラウス:オペラ『サロメ』より「7つのヴェールの踊り」  
音楽監督・チェロ 宮田大 ショスタコーヴィチ:ピアノ三重奏曲第2番 第4楽章より  
演奏 ハープ:山崎祐介 リムスキー=コルサコフ:シェヘラザード 第3楽章より  
コントラバス:谷口拓史 シベリウス:交響詩「フィンランディア」  
オーボエ:若山健太 他、様々な作曲家の作品から選曲



たいらじょう ©Daisuke Omori 宮田大 ©Daisuke Omori

料金 S席5,800円 A席3,800円 B席2,000円 ※各種割引あり  
[9月15日(土)発売 友の会会員先行発売9月8日(土)]

TokyoTokyo  
FESTIVAL



## INTERVIEW 02

オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World  
プッチーニ作曲『トゥーランドット』  
[全3幕/原語(イタリア語)上演 日本語字幕] 新制作

### アレックス・オリエ (演出)

バルセロナ・オリンピック開会式の演出が  
注目されたことがきっかけとなり、  
オペラを手がけるようになったアレックス・オリエ。  
今や世界の一流歌劇場で活躍する演出家だ。  
来年7月に新制作される  
『トゥーランドット』に向けての抱負を聞いた。

取材・文/井内美香(音楽ライター/オペラ・キュレーター)



© 鹿摩隆司

— 今回の『トゥーランドット』東京文化会館公演は、ホストシティの東京都が主催する東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムです。バルセロナ・オリンピックで素晴らしい開会式を演出されたオリエさんが演出して下さることに私たちはとても喜びを感じているのですが、再びオリンピックに向けたプログラムに関わるることについて、オファーがきたときにはどんな気持ちでしたか？

今回の指揮者であり、新国立劇場オペラ芸術監督の大野和士氏とはこれまでも一緒に仕事をしてきました。マエストロから『トゥーランドット』の演出をぜひお願いしたい、とのご依頼をいただいたときには大変光栄に思いました。東京オリンピックの文化プログラムの一環として参加できるのも嬉しいことです。私は日本と日本の文化が大好きですので。

— バルセロナと東京、2度のオリンピックに関わるわけですが、文化人のオリエさんにとって、オリンピックはどのような機会なのでしょう？

このような文化事業の一員となることはとても重要だと思っています。普段のオペラ演出と比べても影響力が大きいからです。1992年のバルセロナ・オリンピックの思い出も蘇ります。世界中に放映される開会式を演出したことによって、私が属する演劇集団ラ・フォー・デルス・バウスは広く名が知られるようになりました。実は、ラ・フォー・デルス・バウスがオペラの演出を手がけた最初のきっかけもバルセロナ・オリンピックの開会式だったのです。開会

式を見たグラナダ・フェスティバルのディレクターが、我々の大掛かりなセットを使った演出はオペラに向いているのではないかと考え、彼のフェスティバルのオペラ演出を依頼してきました。そのオペラは大成功を収めました。当時ザルツブルク音楽祭の責任者だったジェラルド・モルティエ氏がたまたまその公演を観に来ていたのです。モルティエ氏は我々をザルツブルク音楽祭に招待し、ベルリオーズ『ファウストの劫罰』の演出を任せてくれました。

— プッチーニの『トゥーランドット』をどう演出したいとお考えですか？

これまでプッチーニのオペラは『蝶々夫人』と『ラ・ボエーム』を演出しています。プッチーニという作曲家にはとても魅力を感じており、稀代のヒット・メーカーという意味では、ビートルズのようなと思うほどです。演出家という立場から考えても、プッチーニはドラマを非常に重要視した作曲家であり、その意味でも共感を覚えます。『トゥーランドット』はプッチーニのオペラの中で、彼のそれまでの作品とは違う要素を持っています。ゴッツィの原作から取られたストーリーはお伽話的な面があり、それまでのプッチーニのオペラの登場人物たちがリアルに描写されているのに対し、『トゥーランドット』はファンタジーの要素が強いのです。ですから象徴的な解釈ができる作品であり、セットや衣裳に関しては今、考えを巡らせている最中です。中国の宮殿を見せるような伝統的なスタイルではなく、より象徴的な、時代背景を感じさせないものになると思います。

基本的な演出コンセプトとして考えているのは、まずは「権力」があります。社会階級、そしてヒエラルキー。その頂点には皇帝やトゥーランドット姫がいて、底辺には民衆がいる。加えてトゥーランドットが過去の出来事によって抱えているトラウマです。彼女の先祖が男による「虐待」を受けたので、それが元になってトゥーランドットが男性に対する憎しみを育てていったところを描こうと思います。「虐待」は今も世界中で起こっているとても今日的なテーマですから。そして、私たちにとってもう一つ重要なのは、結末をどのように描くかということです。プッチーニはリュウの死までを作曲して亡くなり、この作品は未完のままとなりました。『トゥーランドット』の結末は多くの場合ハッピーエンドとして描かれますが、私はハッピーエンドで終わるはずがない、と思っています。トゥーランドットはカラフの名前を聞き出すために民に死刑を宣告し、リュウを拷問にかけます。カラフが最初にトゥーランドットを一目見て恋に落ちるのは、彼女がペルシャの王子の処刑を命じたときです。そのような女性とカラフが幸せに暮らしました、という結末は考えられないと思います。今ここで結末がどうなるというのは明かせませんが、ハッピーエンドはあり得ないと思っています。

— オリンピックはスポーツと文化の祭典ということで、今回のオペラを筆頭に、ホストシティ東京ではさまざまな文化事業を実施して世界へ発信していこうと思っています。オリエさんが考える東京の文化的なすばらしさを教えてください。

東京はとても近代的な都市だと思います。私は日本映画の大ファンで、黒澤明監督の映画は全作品観ていますし、宮崎駿監督の作品も大好きです。ヨーロッパでの仕事で、あるいはバルセロナにいるときに日本映画が上映されれば必ず観に行きます。山海塾などの舞踏、そして歌舞伎、お能も機会があれば観ています。日

本には他の国にはない何かがあるように感じられるのです。東京はすごく現代的で大胆な面を持ちつつも、その一方では儀式的というか伝統を守るところがあるので、その対比がとても面白いと思います。これはとてもポジティブなこと、そういう対比があるからこそ文化的な多様性が生まれてくるのです。

— この記念すべき公演を通じて、多くの人々に世界的なオペラを肌で感じてほしいと思います。オリエさんならオペラ初心者の方に、どのようにオペラの魅力を伝えますか？

オペラの魅力は総合芸術であるところだと思います。歌、音楽、美術、ダンス、映像を一つの作品の中に盛り込むという芸術は他にはなかなか存在しないのではないのでしょうか？ オペラは音楽を通して感情を伝えることができる芸術です。オペラの言語は決して優しいものではなく、子供の頃から音楽や歌に親しむという教育が必要だと思います。若い人たちの中には劇場芸術に抵抗がある人もいますが、劇場が多様化し、芸術の様々な面を見せることにより、若い人たちが抵抗なく来られるような場所に工夫をしていかなければ、と思っています。

— あなたの公演を心待ちにしている聴衆に一言お願いします。

プッチーニをぜひ聴きにきてください。このオペラをまだ聴いたことがない方も、聴いてみればこの曲なら知っている！ という部分があくつもあると思います。私たちの作り出す舞台もぜひ観ていただきたいです。というのは、皆さんにできるだけ今までは違う形のオペラ、伝統的なものではなく、皆さんの心に届くものを作りたいと思っているからです。その結果、皆さんがまたオペラを観たいと思ってくださったなら何よりも嬉しいですし、そのために全力を尽くしたいと思います。



## オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World

### プッチーニ作曲『トゥーランドット』[全3幕/原語(イタリア語)上演 日本語字幕] 新制作

大ホール

2019年7月12日(金) 18:30・13日(土) 14日(日) 14:00

指揮 大野和士 演出 アレックス・オリエ  
美術 アルフォンス・フローレス 衣裳 リュック・カステイス  
照明 ウルス・シェーネバウム 演出補 スサナ・ゴメス  
出演 トゥーランドット: イレーネ・テオリン(12・14日)  
ジェニファー・ウィルソン(13日)  
カラフ: テオドル・イリンカイ(12・14日)  
サイモン・オニール(13日)  
リュウ: 中村恵理(12・14日) / 砂川涼子(13日)  
ティムール: リッカルド・ザネッラート(12・14日)  
妻屋秀和(13日) 他  
合唱 新国立劇場合唱団、藤原歌劇団合唱部  
びわ湖ホール声楽アンサンブル  
管弦楽 バルセロナ交響楽団  
主催 東京都・東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)  
制作 東京文化会館/新国立劇場



大野和士 アレックス・オリエ イレーネ・テオリン ジェニファー・ウィルソン テオドル・イリンカイ



サイモン・オニール ©Stephen Langdon 中村恵理 ©Chris Gloag 砂川涼子 リッカルド・ザネッラート 妻屋秀和

全国の上演予定  
7月18日(木)・20日(土)・21日(日)・22日(月) 新国立劇場 オペラパレス  
7月27日(土)・28日(日) びわ湖ホール 大ホール  
8月3日(土)・4日(日) 札幌文化芸術劇場 hitaru

料金 SS席32,400円 S席27,000円 A席22,680円 B席18,360円 C席14,040円  
D席9,720円 E席5,400円 F席3,240円 25歳以下3,240円 [12月8日(土)発売]

Tokyo Tokyo  
FESTIVAL



## INTERVIEW 03

《響の森》Vol.43  
「ニューイヤーコンサート2019」

## 須川展也 (サクソフォン)

**第一線を走り続けるサクソフォン奏者、須川展也が  
デビュー35周年を迎える年のニューイヤーに、  
とびきり華やかなサクソフォン協奏曲を  
東京都交響楽団とともにお届けする。**

取材・文／国塩哲紀(東京都交響楽団芸術主幹)

—2019年でデビュー35周年ですね。ずっと第一人者でいらして、須川さんのお力でクラシック音楽におけるサクソフォンの存在感が格段に増したのは間違いありません。

ありがとうございます。でも、まだまだ珍しい楽器とされているので、たとえばオーケストラの演奏会で「協奏曲」をピアノやヴァイオリンのように取り上げていただくと思っても、レパートリーが限られていたり、様々な条件から実現しない場合があります。その点で必要な努力は昔も今も変わりません。

—長年にわたって同時代の作曲家たちにサクソフォン協奏曲の作曲を呼びかけているのはそのためですね。須川さんが初演なさった曲がいくつも世界的なレパートリーになっています。

吉松隆さんの「サイバーバード協奏曲」や西村朗さんの「魂の内なる存在」などは本当に重要な曲になりました。今、やることは変わらないと申し上げましたが、その一方で、これからは新作ばかりではなく、そうした優れた作品の演奏をより深め、自分自身とともに円熟させていきたいと考えています。そういうところは年齢を重ねるとともに自分の中で変化してきた点かもしれませんね。

—1月3日《響の森》ニューイヤーコンサートで演奏なさるエドワード・グREGSONの協奏曲も、とても大切になさっている曲かと思えます。作品についてご紹介いただけますか？

私が東京佼成ウインドオーケストラのコンサートマスターをしていた時、彼の作品を演奏する機会があり、音楽の力強さに感激して、来日なさっていたグREGSONさんにその場で協奏曲を委嘱しました。そうして出来たのがこの「サクソフォン協奏曲」です。なにしろ華やかで、スピード感もあり、最後まで潔いほどの堂々たるハ長調で押し切るハッピーエンド。映画音楽のようにドラマティックで、エンターテインング。まさに、新年のコンサートにぴったりじゃないでしょうか。こういう機会を待っていたのです！

—いわゆる“現代音楽”というイメージとは全然違ってそうですね。私の知る限り一番明るいサクソフォン協奏曲です。2006年に

マンチェスターで世界初演した時も聴衆は大興奮でした。25分ほどの曲で、具体的なタイトルはありませんが、3つの楽章はそれぞれ「都市」「愛」「生命」を描いていると作曲者は述べています。第1楽章は文字通り大都会の喧騒です。雑多なものが入り交じり迫ってくる風景と、その中を駆け抜けていく自分というイメージです。クラリネットのスタンドプレーやヴァイオリン・ソロとのかけあいもあって、エネルギーで変化に富んでいます。第2楽章はソプラノサクソフォンに持ち替えて、一転して静かな「愛」の楽章ですが、いわゆるラブソングではなく、人の内面や愛そのものを見つめる音楽だと私は思っています。第3楽章は再びアルトサクソフォンで、生命の炎を燃やしながらかつていきます。

—聴きどころ満載な様子ですね。

もうまさに。カデンツァこそありませんが、独奏は見せ場の連続です。オーケストラ・パートもすごくかっこいい。そうそう、第2楽章ではコンサートマスターのソロで一瞬ベルクのヴァイオリン協奏曲の冒頭のモチーフが現れるんですよ。ベルクの曲にもサクソフォンが使われているから、オマージュなのか何なのか……グREGSONさんに聞いておけばよかった(笑)。

—お話を伺ってますます楽しみになってきました。『音脈』の読者に、もう一押しメッセージをお願いします。

川瀬賢太郎さんとは初共演で、それがこの曲なんて願ってもないことです。都響は一人ひとりの奏者の音のパワーが本当にすごいオーケストラ。そして東京文化会館の大きな空間はサクソフォン協奏曲には最高の環境です。こんな素晴らしい機会をいただいたので、私の「勝負曲」を持ってきました。新しい年の幕開けに、お客様とも一体となって、思い切り翔びたいと思っています！



川瀬賢太郎  
©Yoshinori Kurosawa



## ESSAY 01

シャイニング・シリーズ Vol.3  
 ジョアキーノ・ロッシーニ没後150年記念  
 レクチャーコンサート「ロッシーニの魅力 再発見！」

## ロッシーニ没後150年に寄せて

華麗なベルカント・オペラで一世を風靡した

天才作曲家ロッシーニ。その真価は忘れられ、

現在も復興の途上にある。没後150年の今こそ、

彼の音楽の魅力を再発見しよう！

文/水谷彰良(日本ロッシーニ協会会長)

日本では『ウィリアム・テル』序曲の景気のいい音楽や、トリュフとフォアグラを乗せたステーキの考案者として記憶されるロッシーニ。没後150年を迎えた現在も、彼の作品と業績を知る人は少ないのではなかろうか。

モーツァルトが没した2か月半後の1792年2月29日、ジョアキーノ・ロッシーニはアドリア海に面した中部イタリアのペーザロで生まれた。16歳で6曲の弦楽四重奏曲を作曲し、オペラ作曲家となったのは18歳のとき。早熟な才能は、破竹の勢いで開花する。20歳のミラノ・スカラ座デビュー作『試金石』が大成功を収め、翌年ヴェネツィアで初演した『タンクレーディ』と『アルジェのイタリア女』により一躍脚光を浴びたのだ。ナポレオンの失脚で王政復古が成った1815年にはナポリ王立劇場の音楽監督に就任、23歳で『セビーリヤの理髮師』、24歳で『チェネレントラ』をローマで初演すると、若き天才ロッシーニの名はヨーロッパ中に轟いた。

続いて1822年にウィーン、翌24年にパリとロンドンを訪問して熱狂を巻き起こし、「ナポレオンが死ぬと、モスクワでもナポリでも、ロンドンでもウィーンでも、パリでもカルカタでも連日話題にされる別な男が現れた」との書き出しで始まるスタンダールの『ロッシーニ伝』が現れた(1824年パリ刊)。活動の場をパリに移したロッシーニは「フランス王の作曲家」の称号を得て、『コリントスの包圍』から『ギョーム・テル』に至る4作をパリ・オペラ座で初演した。そして37歳の若さで名声の頂点を極めると、引退を決意したのだった。

不思議なことに、明治維新の1868年に76歳で没するまで、ロッシーニの人気は衰えなかった。その秘密は、最後の13年間を過ごしたパリの自宅で音楽の夜会を催し、「老いの過ち」と称する門外不出の小品を披露したことにある。そこには「痙攣前奏曲」や「ロマンティックなひき肉」などの奇妙な題名でエリック・サティを、半音のない五音音階によりドビュッシーを先取りする作品が含まれ、モダニズムの先駆けとなる奇想や遊びの精神に満ちていた。同時代の崇拜者にハイネ、バルザック、デュマ、ドラクロワ、ショーペンハウアー、ヘーゲル、マッツィーニがおり、作曲家

ではパガニーニ、ショパン、リスト、タールベルク、マイアベーア、グノー、リスト、ビゼー、サン＝サーンスが彼の音楽と風変わりな人柄に魅せられた。

そう言われても読者はまだ、「ロッシーニのどこが偉大なの？」と腑に落ちないだろう。無理もない。オペラ・ファンでさえ、真価を理解する者は稀なのだから。そもそも彼は前世紀にカストラート(去勢歌手)が培った声の技巧を極限まで開花させて一世を風靡したのに、1840年頃を境にベルカントが衰退し、ヴェルディとワーグナーの登場でオペラに対する見方が激変したのだ。その結果、ロッシーニの芸術の魂というべき装飾歌唱の完璧な再現が不可能になってしまった。

1979年に始まる全集版の出版と80年ペーザロで開始されたロッシーニ音楽祭が再評価の出発点であれば、ロッシーニの復興は端緒についたばかりと言って良い。昨年11月にイタリア上院議会議長がロッシーニ没後150年を祝う特別法案を可決し、2018年を「ロッシーニ年」と宣言しても、日本のマスコミは一切報じなかった。それだけでも、わが国における理解のほどが透けて見える。

150年目の命日の4日後(11月17日)、東京文化会館小ホールで行われるレクチャーコンサート『ロッシーニの魅力 再発見!』が、そんなロッシーニの知られざる世界への入口になれば幸いである。イタリアの法案に記された、「人類の偉大な価値、自由、愛、生と死の意味、大いなる人間の情熱を普遍的言語の音楽で独創的かつ無類の力で表現した偉人」に対する真の理解はまだ先の話。まずは最初期の弦楽四重奏曲から晩年のピアノ曲に至る器楽曲、厳選したオペラのアリアとアンサンブルを通じて、古典的造形美、言葉とその意味から解放されたロッシーニの歌がもたらす快樂に、身をゆだねてほしい。



水谷彰良



© Hikaru, ☆

— 今回の「プラチナ・シリーズ」で、上原さんはモーツァルトの3曲をフォルテピアノで演奏するそうですね。

ええ。2人でプログラムを決めたときに、上原さんはモーツァルトのピアノ・ソナタ K.330をやりたいとおっしゃった。上原さんは3〜4年前からうちに遊びにいらして、フォルテピアノを弾いて楽しんでいるんです。

— 2016年2月6日に東京芸術劇場で行われたクラシカル・プレイヤーズ東京のコンサートで、上原さんがフォルテピアノでモーツァルトのピアノ協奏曲第17番を弾いて話題になりました。

あのとき、彼女は初めてフォルテピアノに挑戦したんです。古典派音楽を本格的に勉強したいと取り組み始めた。その際に生じたいろいろな疑問点を明らかにしたいと、うちに遊びに来ていたんです。

— ピアノ・ソナタ以外の2曲では、有田さんもピリオド楽器で共演されるんですね。

はい。まさにモーツァルトが活躍した1780年ごろに製作されたフルートを使います。

— K.379のソナタは、フルートのための作品ではありませんよね？

その通りです。残念ながら、クラシックの時代のフォルテピアノとフルートのための作品というのは、そんなに多くありません。無理やり無名の作曲家のオリジナル作品をやるよりも、せっかく上原さんとやるんだから、モーツァルトのピアノとヴァイオリンのためのソナタをやろうと思ったんです。

K.379のソナタは、ピアノが主奏でヴァイオリンが助奏なんです。この助奏の部分をフルートでやってもおかしくないし、モーツァルトの初期のヴァイオリン・ソナタは、フルートのために考えられていました。

僕自身、この曲が大好きなんです。このアンダンテは、モーツァルトが21歳のとき、ザルツブルクで書いた最後の作品になるんです。ウィーンへの若い旅立ちの気持ちが表れていて、面白い作品かなと思って。

## INTERVIEW 04

Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ第5回  
有田正広 & 上原彩子 ～バロックからモダンへ～

## 有田正広 (フルート)

来年の1月26日、「プラチナ・シリーズ」に  
フルート奏者の有田正広とピアニストの  
上原彩子が登場。ピリオド楽器による競演も  
聴かれるという。有田氏にその詳細をうかがった。

取材・文／佐伯茂樹(音楽評論家)

— アンダンテ K.315は、フルートの曲だけど、原曲はピアノではなく管弦楽の伴奏ですよ。

はい。先ほども申し上げたように、フォルテピアノとフルートの曲はそれほど面白いものはありません。あるのかもしれないけど、僕は演奏したいとはあまり思えなくて。それだったら、オーケストラとフルートの曲をピアノにリダクションしてもらって演奏してもいいんじゃないかと思いました。

— プログラムの後半には、カール・フィリップ・エマヌエル・バッハの「無伴奏フルートのためのソナタ」が入っていますが、これもピリオド楽器で演奏するんですか？

いいえ。もちろん、エマヌエル・バッハの無伴奏ソナタは、フラウトラヴェルソのために書かれたものですが、モダンフルートで演奏してもまったく問題ありません。楽器というのはあくまでも道具。僕自身、モダンとトラヴェルソの両方でレコーディングをしています。

— 続いて、上原さんのソロでブラームスの「6つの小品」から3曲が演奏されるわけですね。

この作品118は、ブラームス最晩年の作品。僕の大好きな曲なので、上原さんが選んできたときは嬉しく思いました。以前は、もちろん謙遜の気持ちもあって、「私はまだブラームスがよく分からない」と言っていたのですが、今まさに機が熟して、弾きたいと思うようになったのでしょうか。

— 最後は、後期ロマン派のライネッケの作品ですね。

そうです。ライネッケが、ゲヴァントハウス管首席フルート奏者のヴィルヘルム・バルグのために書いたフルート・ソナタをやります。

この曲は、ピアノとフルートが対等に語り合う後期ロマン派の音楽です。上原さんは、おそらくこういう音楽が得意だと思う。僕も、実はロマン派の音楽が好きなんです。

上原彩子  
©K.Miura





小曽根 真&エリック・ミヤシロ “Jazz meets Classic” with 東京都交響楽団 MPT

ジャズとクラシックを縦横に駆け巡る小曽根真と、エリック・ミヤシロが共演!

9月29日(土) 17:00 東京文化会館 大ホール 9月30日(日) 15:00 オリナスホール八王子

出演 ピアノ:小曽根 真 曲目 第1部
トランペット:エリック・ミヤシロ ガーシュウィン:ピアノ協奏曲 へ調 他
指揮:エドウィン・アウトウォーター(第1部のみ) 第2部
管弦楽:東京都交響楽団(第1部のみ) ジャズ・セッション 小曽根 真&エリック・ミヤシロ



小曽根 真 ©大杉隼平 エリック・ミヤシロ ©大杉隼平 エドウィン・アウトウォーター

料金 S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円 25歳以下1,000円 [29日:S席売切]

関連企画 小曽根 真ワークショップ「自分で見つける音楽 Vol.6」 MPT

小ホール

9月24日(月・休) 15:00

料金 参加料1,500円 25歳以下1,000円 [予定枚数終了]



©青柳 聡

《響の森》コンサート

大ホール

東京文化会館で聴くオーケストラ・コンサート《響の森》。毎年恒例のニューイヤーコンサートです。

Vol.43 「ニューイヤーコンサート2019」

2019年1月3日(木) 15:00

出演 指揮:川瀬賢太郎 曲目 チャイコフスキー:オペラ『エフゲニー・オネーギン』より「ボロネーズ」
サクソフォン:須川展也 グレグソン:サクソフォン協奏曲
管弦楽:東京都交響楽団 チャイコフスキー:交響曲第4番 へ短調 op.36



川瀬賢太郎 ©Yoshinori Kurosawa 須川展也

料金 S席6,200円 A席4,100円 B席2,100円 ※各種割引あり

シャイニング・シリーズ MPT

小ホール

国内外に活躍の場を広げている若手実力派が出演する、工夫をこらしたプログラムをお楽しみください。

Vol.3 ジョアキーノ・ロッシーニ没後150年記念 レクチャーコンサート「ロッシーニの魅力 再発見!」

11月17日(土) 15:00

出演 ヴァイオリン:岸本萌乃加 \*第9回東京音楽コンクール弦楽部門第1位
ヴァイオリン:山田香子
チェロ:ピーティ田代 櫻 コントラバス:白井菜々子 \*第13回弦楽部門第3位
クラリネット:アレクサンドロ・ベヴェラリ \*第15回木管部門第1位
ピアノ:西村翔太郎 \*第14回ピアノ部門第2位及び聴衆賞
ソプラノ:天羽明恵
メゾソプラノ:富岡明子 \*第1回声楽部門第3位
メゾソプラノ:高橋華子 \*第8回声楽部門第2位及び聴衆賞
テノール:小堀勇介 テノール:渡辺 康
バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ \*第14回声楽部門第2位 バリトン:市川宥一郎
ピアノ:藤原藍子
解説:水谷彰良(日本ロッシーニ協会会長)
曲目 ロッシーニ:弦楽のための6つの四重奏ソナタより 第1番 ト長調
クラリネットとピアノのための幻想曲
オペラ『マオメット2世』より「心配ありません 卑しい愛情には」
オペラ『湖の女』より 三重唱 他



岸本萌乃加 白井菜々子 アレクサンドロ・ベヴェラリ 西村翔太郎 ©井村重人



天羽明恵 富岡明子 高橋華子 小堀勇介



渡辺 康 ヴィタリ・ユシュマノフ 市川宥一郎 水谷彰良

Vol.4 成田達輝×阪田知樹 デュオコンサート

12月21日(金) 19:00

出演 ヴァイオリン:成田達輝 \*第5回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞
ピアノ:阪田知樹
曲目 シュニートケ:きよしこの夜 シマノフスキ:神話 op.30
ラヴェル:ヴァイオリン・ソナタ ト長調 フランク:ヴァイオリン・ソナタ イ長調 他



成田達輝 ©Marco Borggreve 阪田知樹 ©HIDEKI NAMAI

料金 指定3,000円 25歳以下1,000円

特集・出演者インタビュー & エッセイ

主催公演情報



プラチナ・シリーズ MPT

小ホール

「奇跡の音響」と称される小ホールで、贅沢なひとときを。一流アーティストによる珠玉のコンサート・シリーズをお楽しみください。

第2回 ブルーノ＝レオナルド・ゲルバー ～世界の至宝が奏でるピアノ名曲選～

10月26日(金) 19:00

出演 ピアノ:ブルーノ＝レオナルド・ゲルバー 曲目 ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番 嬰ハ短調 op.27-2「月光」
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第21番 ハ長調 op.53「ワルトシュタイン」
シューマン:謝肉祭 op.9
ショパン:アンダンテ・スピナートと華麗なる大ポロネーズ op.22
※当初発表しておりました曲目から、上記のとおり変更となりました。



ブルーノ＝レオナルド・ゲルバー

第3回 吉野直子 & 徳永二男 ～ハープとヴァイオリン、華麗なるデュオ～

11月16日(金) 19:00

出演 ハープ:吉野直子 ヴァイオリン:徳永二男 曲目 J.S.バッハ/グノー:アヴェ・マリア
シューベルト:ソナチネ第1番 二長調 D384
シューマン:アラベスク ハ長調 op.18(ハープソロ)
クライスラー:愛の喜び
マスネ:タイスの瞑想曲 他



吉野直子 ©Akira Muto



徳永二男 ©K.Miura

第4回 ロン・カーター ～キング・オブ・ジャズ・ベーシスト～

12月12日(水) 19:00

出演 RON CARTER with Strings 曲目 当日発表
featuring HAJIME MIZOGUCHI
ベース:ロン・カーター
チェロ:溝口 肇 他



ロン・カーター ©Fortuna Sung



溝口 肇

第5回 有田正広 & 上原彩子 ～バロックからモダンへ～

2019年1月26日(土) 15:00

出演 フルート:有田正広 曲目 モーツァルト:ピアノとフルートのためのソナタ ト長調 K.379
フォルテピアノ/ピアノ:上原彩子 モーツァルト:ピアノ・ソナタ ハ長調 K.330
C.P.E. バッハ:無伴奏フルートのためのソナタ イ短調 Wq.132
ブラームス:ピアノのための6つの小品 op.118より 1、2、3
ライネッケ:フルート・ソナタ「ウンディーネ」 op.167 他



有田正広 ©Hikaru, ☆



上原彩子 ©K.Miura

料金 S席5,000円 A席4,000円 B席2,500円 25歳以下1,000円 [第2・4回:予定枚数終了、第3回:A・B席売切、第5回:B席売切]

舞台芸術創造事業

日本・ハンガリー国交樹立150周年記念 くちづけ～現代音楽と能～

小ホール

リサイタル・ホールである小ホールの空間を活かした実験的、前衛的な舞台芸術作品を創造します。

2019年3月9日(土) 16:00

演出 平田オリザ(Harakiri/くちづけ)
出演 能:青木涼子(Harakiri/くちづけ)
フルート:斎藤和志
バスクラリネット:山根孝司
クラリネット/バスクラリネット:コハン・イシュトヴァーン
\*第11回東京音楽コンクール木管部門第1位及び聴衆賞
ヴァイオリン:横島礼理
チェロ:多井智紀
打楽器:神田佳子



青木涼子 ©Hiroaki Seo



エトヴェシュ・ペーテル ©Marco Borggreve

曲目 中堀海都:二つの異なる絵 [委嘱作品/世界初演]
パロク・マーテ:名所江戸百景 [委嘱作品/世界初演]
エトヴェシュ・ペーテル:Harakiri
細川俊夫:線 VI
エトヴェシュ・ペーテル:くちづけ [国際共同委嘱作品/日本初演]

料金 S席4,000円 A席3,000円 B席2,000円 ※各種割引あり [9月15日(土)発売 友の会会員先行発売9月8日(土)]

第16回東京音楽コンクール

大ホール

将来の音楽界を担い、東京文化会館から羽ばたく 新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください!

優勝者 & 最高位入賞者コンサート

2019年2月11日(月・祝) 15:00

出演 ソリスト:各部門の優勝者・最高位入賞者
指揮:角田鋼亮
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団
司会:朝岡 聡



角田鋼亮 ©Akira Muto



朝岡 聡

料金 指定2,000円 ※各種割引あり

上野 de クラシック

小ホール

東京音楽コンクール入賞者によるクラシックコンサートをお楽しみください。

Vol. 19 9月21日(金) 11:00~12:00 ★

出演 ファゴット: 柿沼麻美 \*第13回木管部門第3位  
ピアノ: 宇根美沙恵  
曲目 シュルホフ: 無伴奏コントラファゴットのための「低音のうぐいす」  
プレヴィン: ファゴットとピアノのためのソナタ 他



柿沼麻美

Vol. 20 10月17日(水) 11:00~12:00 ★

出演 ピアノ: 原田莉奈 \*第15回ピアノ部門第2位  
曲目 シューマン=リスト: 献呈  
シューマン: ピアノソナタ第2番 ト短調 op.22 他



原田莉奈

Vol. 21 11月23日(金・祝) 14:00~16:00 (休融合) ★★

出演 弦楽四重奏: 坪井夏美(ヴァイオリン) \*第12回弦楽部門第1位及び聴衆賞  
吉江美桜(ヴァイオリン) \*第12回弦楽部門第3位  
鈴木大樹(ヴィオラ) \*第9回弦楽部門第3位  
加藤文枝(チェロ) \*第7-8回弦楽部門第2位  
木管五重奏: 梶川真歩(フルート) \*第11回木管部門第3位  
本多啓佑(オーボエ) 尾上昌弘(クラリネット)  
中田小弥香(ファゴット) 嵯峨郁恵(ホルン)  
司会・朗読: フジテレビアナウンサー  
曲目 チャイコフスキー: 弦楽四重奏曲第1番  
プロコフィエフ: ピーターと狼 (木管五重奏版) 他



鈴木大樹



梶川真歩

Vol. 22 12月11日(火) 11:00~12:00 ★

出演 カウンターテナー: 村松稔之 \*第13回声楽部門第3位  
ピアノ: 圓谷俊貴  
曲目 ゴメツ: アヴェ・マリア  
ロッシーニ: オペラ『タンクレーディ』より「この胸の高鳴りに」 他



村松稔之

Vol. 23 2019年1月31日(木) 11:00~12:00 ★

出演 クラリネット: アレッサンドロ・ベヴェラリ \*第15回木管部門第1位  
ピアノ: 石井美由紀  
曲目 ドビュッシー: クラリネットのための第1狂詩曲  
フランセ: テーマとヴァリエーション 他



アレッサンドロ・ベヴェラリ

Vol. 24 2019年2月2日(土) 14:00~16:00 (休融合) ★★★

出演 クラリネット: コハーン・イシュトヴァーン \*第11回木管部門第1位及び聴衆賞  
ヴァイオリン: 石亀協子 \*第3回弦楽部門第3位  
ヴァイオリン: 迫田 圭  
ヴィオラ: 鈴木大樹 \*第9回弦楽部門第3位  
チェロ: ピーティ田代 櫻  
コントラバス: 木村将之  
ピアノ: 高橋ドレミ  
曲目 ガーシュウィン: ラプソディー・イン・ブルー(コハーン編)  
ブラームス: ハンガリー舞曲 組曲(コハーン編) 他



コハーン・イシュトヴァーン

Vol. 25 2019年2月20日(水) 11:00~12:00 ★

出演 ヴァイオリン: 荒井里桜 \*第15回弦楽部門第1位及び聴衆賞  
ピアノ: 日下知奈 \*第3回ピアノ部門第3位  
曲目 R. シュトラウス: ヴァイオリンソナタ 変ホ長調 op.18  
ヴィエニャフスキ: 華麗なるポロネーズ第2番 他



荒井里桜  
©井村重人

Vol. 26 2019年3月13日(水) 11:00~12:00 ★

出演 ピアノ: ノ・ヒソン \*第15回ピアノ部門第1位及び聴衆賞  
曲目 シューマン: クライスレリアーナ op.16  
スクリャービン: ピアノソナタ第2番 嬰ト短調 op.19  
「幻想ソナタ」 他



ノ・ヒソン

料金 ★自由500円 ★★★自由1,500円  
[Vol.19~22: 販売中, Vol.23~26: 9月21日(金) 発売]

主催公演情報

創遊・楽落らいぶ

—音楽家と落語家のコラボレーション—

小ホール

音楽と落語を楽しめるお得なコンサート。  
落語と音楽のコラボレーションをお楽しみください。

Vol. 44 10月9日(火) 19:00~20:30 ★★

出演 落語: 桂 歌春  
チェロ: 溝口肇  
ピアノ: 栗林すみれ  
内容 第1部: ミニコンサート  
第2部: 落語と音楽のコラボレーション「加賀の千代」



桂 歌春

Vol. 45 12月14日(金) 11:00~12:00 ★

出演 落語: 春風亭昇太  
ヴァイオリン: 大和加奈 チェロ: 清水詩織 ピアノ: 山本佳澄

Vol. 46 2019年2月22日(金) 19:00~20:30 (予定) ★★

出演 落語: 桂 竹丸 他

料金 ★自由500円 ★★自由1,000円 [Vol.44: 販売中  
Vol.45: 9月21日(金) 発売, Vol.46: 11月23日(金・祝) 発売]

まちなかコンサート MPT

東京音楽コンクール入賞者等が出演し、  
都内文化施設等で無料コンサートを開催します。

芸術の秋、音楽さんぽ

9月14日(金)~11月4日(日)

会場	9月14日(金)	上野の森美術館 本館
	9月21日(金)	国立西洋美術館 講堂
	9月22日(土)・23日(日・祝)	東京文化会館 キャンピアー
	10月6日(土)	国立科学博物館 中庭
	10月6日(土)・7日(日)	旧岩崎邸庭園 洋館内
	10月13日(土)・14日(日)	江戸東京たてもの園 子宝湯
	10月19日(金)	東京国立博物館 本館 大階段
	10月28日(日)	旧吉田屋酒店
	10月28日(日)	国際子ども図書館 レンガ棟3階ホール
	11月3日(土・祝)・4日(日)	東京都美術館 佐藤慶太郎記念 アートラウンジ

※東京文化会館、国立科学博物館、旧吉田屋酒店は雨天中止

出演 東京音楽コンクール入賞者 他

料金 入場無料(施設への入館・入園料が別途必要な場合があります)



3歳からの楽しいクラシック MPT

小ホール

3~6歳のおともだち!みて、きいて、たのしもう!

11月10日(土) 14:00~15:00

出演 ピアノ:白石光隆  
フルート:上野由恵  
\*第2回東京音楽コンクール木管部門第1位

曲目 ビゼー:『アルルの女』より「メヌエット」  
ドビュッシー:『子供の領分』より 第1曲「グラドゥス・アド・パルナッスム博士」(ピアノ独奏) 他



白石光隆 上野由恵  
©岩切等

料金 自由500円

ティータムコンサート

大ホールホワイエ

大ホールホワイエで東京都交響楽団メンバーによる約40分のコンサートをお楽しみください。

10月1日(月) 13:00~13:40

弦楽四重奏  
※出演者・曲目は決まり次第お知らせします。



料金 入場無料

Workshop Workshop! ~国際連携企画~ MPT

~0歳から大人まで~見つけよう、音楽で広がる新しい世界  
ポルトガルの音楽施設「カーザ・ダ・ムジカ」等と連携し、様々なワークショップを開催します。

ミュージック・ワークショップ・フェスタ<冬>

東京文化会館

調布市グリーンホール

調布市文化会館たづくり

12月1日(土)~9日(日)

料金 参加料500円

12月1日(土)

「One Day コーラス<スペシャル>」 15:00(小学生~大人)

12月2日(日)

「なぜなゼルーレット」 10:30(3~4歳)/12:00(5~6歳 ※未就学児)

12月3日(月)

「おとぎの国へLet's go!」 10:30(6~18か月)/12:00(19~35か月)

12月4日(火)

「コオロギの大冒険」 10:30(19~35か月)/12:00(6~18か月)

12月6日(木)

「咲かせよう!音楽の花」 10:30(19~35か月)/12:00(3~4歳)

「東京文化会館オリジナル・ワークショップA(新制作)」 10:00(19~35か月)

「東京文化会館オリジナル・ワークショップB(新制作)」 11:30(6~18か月)

「タネまき、タネまき、大きくなあれ!」 12:00(3~4歳)/14:30(5~6歳 ※未就学児)

12月6日(木)

「One Day コーラス」 15:00(小学生~大人) ※65歳以上無料招待

12月7日(金)

「ライオン・ビート」 10:30(6~18か月)/12:00(19~35か月)

「チーズを探せ!くいしんぼうネズミ!」 11:00(19~35か月)/12:30(3~4歳)

「はじめましてクラシック~弦楽四重奏~」 11:00(6か月~3歳)

12月8日(土)

「めざせ!おんがく忍者!」 10:30(3~4歳)/12:00(5~6歳 ※未就学児)

「ミュージック・クロック」 14:30(小学生~大人)

12月9日(日)

「とびだせ!おんがくたんけん隊」 10:30(3~4歳)/12:00(5~6歳 ※未就学児)

「クラシックであそぼう!」 15:00(小学生~大人)

共催 東京文化会館ミュージック・ワークショップ in 立川

11月23日(金・祝)・24日(土)

料金 参加料500円(事前申込制。詳細はチラシやホームページをご覧ください。)

共催公演 東京音楽コンクール入賞者リサイタル

小ホール

東京音楽コンクールの入賞者特典として開催します。

9月23日(日・祝) 14:00

出演 ヴィオラ:瀧本麻衣子 \*第10回弦楽部門第3位  
ピアノ:大伏啓太

曲目 J.S.バッハ:ヴィオラ・ダ・ガンパソナタ 第1番  
ブラームス:ヴィオラソナタ 第1番  
シューマン:おとぎの絵本 他

料金 自由3,000円

主催・問合せ テレビマンユニオン 03-6418-8617(平日10:00~18:00/土日祝休)

共催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)



瀧本麻衣子  
©井村重人

10月28日(日) 14:00

出演 バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ \*第14回声楽部門第2位  
ピアノ:山田剛史、塚田佳男

曲目 レオンカヴァッロ:オペラ『道化師』より プロローグ  
ラフマニノフ:朝 滝 廉太郎:秋の月

料金 指定 一般4,000円 学生2,000円  
主催 MIYAZAWA&Co. ジョイフル・アーツ

共催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

問合せ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337(10:00~18:00)



ヴィタリ・ユシュマノフ

MPT What's "Music Program TOKYO"?

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。



TICKET

東京文化会館 チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/tickets/>  
都響ガイド 0570-056-057 <http://www.tmsa.or.jp/>  
チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>  
イープラス 0570-000-407 <http://eplus.jp/t-bunka/>  
ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com/>

※公演により取扱いのないプレイガイドもございます。※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮ください(一部のコンサート/ワークショップを除く)。※料金は税込みです。

お問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111(代表)  
[www.t-bunka.jp](http://www.t-bunka.jp) Twitter@tbunka\_official

# 熱狂に包まれた初来日の思い出 ブルーノ＝レオナルド・ゲルバー

文／藪田益資(「クラシック・ニュース」主宰)

1968年5月23日がブルーノ＝レオナルド・ゲルバーの初来日の最初の公演でした。東京文化会館での読売日本交響楽団の定期演奏会。ギュンター・ヴァントの指揮によるベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番「皇帝」です。

その最初のコンサートでは、熱狂したファンたちが待ち受けていました。そして一般紙だけでなく、スポーツ紙の各社まで、カメラマンを大勢さし向けてきました。

東京文化会館の上手側の照明室が撮影する唯一の場所です。照明室ですから照明機具の隙間のアングルしかありません。そのような条件下での取材です。各社のカメラマンも、場所を交代しながら、現場は殺気だった雰囲気がみなぎっていました。そのノイズが客席まで伝わったということで、聴衆側からも大クレームがあって、ひと悶着するという騒ぎまでありました。

それほどまでゲルバーの初来日が大フィーバーしたのです。その頃フランスのレコード雑誌として権威があったのは『ディアパゾン』です。同誌で「ブルーノ＝レオナルド・ゲルバーを今世紀の最も偉大な百人のピアニストの一人に選んだ」という記事が掲載されました。そこで、こちらのレコード会社と共同で、彼の来日のためのキャンペーンに「ブルーノ＝レオナルド・ゲルバーこそ今世紀最大の発見!」というキャッチフレーズで大展開したことが引き金となって、各地でのリサイタルもたちまち完売してしまいました。

ゲルバーは小児マヒを子供の頃に患って、舞台上に登場するのもスムーズではありませんでした。舞台のピアノまで歩く時間もすべて計算していたと思います。いろいろと舞台上の演出に心を配っていたのでしょう。舞台上の照明に関し



ブルーノ＝レオナルド・ゲルバー 1977年12月5日 東京文化会館 写真／木之下 晃

てもかなりナーバスでした。手鏡で自分の顔色をチェックするなど、照明の色にも注文を出していました。そのために照明器具に挿入するカラーのゼラチンのフィルターを照明機材の店で購入して、各地のホールにはフィルターを持ち込んで、演奏旅行を廻ったものです。また、カメラマンに対してもアングルの注文がもの凄くあって、この角度は絶対ダメというようなかなり厳しいものがありました。

1970年以前は、クラシックの分野の海外での情報は、まだ盛んにもたらされる状態ではありませんでした。大量輸送の時代になって、音楽事情も急速に変わっていったのです。それまでは雑誌類も「船便」が届くのを待つという状態でした。人的な交流も盛んになって、ヨーロッパでのオペラやコンサートを享受する多くの聴衆により、一挙に情報が我が国にもたらされるようになりました。それまでは情報も鎖国のような状



態だったのではないのでしょうか？




私は1962年からKAJIMOTO(旧称:梶本音楽事務所)で海外からのアーティストの招聘を行ってきました。チェロの巨匠ガスパール・カサドとピアノの原智恵子ご夫妻を皮切りに、ピアノのアンドール・フォルデス、サンソン・フランソワ、イングリット・ヘブラーといったアーティスト達でした。その頃の聴衆はすでに名前が有名なアーティストに目が向けられて、聴衆動員としては若手は難しい状態でした。しかしそのような中で、次第に若いアーティストにも注目が集まりはじめたのです。

1964年招聘のダニエル・バレンボイムからはじまって、ピーター・ゼルキン、クリストフ・エッセンバッハ、マルタ・アルゲリッチ、ブルーノ＝レオナルド・ゲルバー、エリック・ハイドシュック、ミッシェル・ベロフと若手が続いて登場してきたのでした。



大ホール

1 月 13:00	<b>ティータムコンサート</b> 出演 東京都交響楽団メンバー 料金 無料 問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111	主催公演 P12 参照
5 金 18:30	<b>ブルガリア国立歌劇場『カルメン』</b> 演目 オペラ『カルメン』 作曲 ビゼー 劇場総裁・演出 プラーメン・カルターロフ 指揮 原田慶太楼 出演 (5日) (6日) カルメン: ナディア・クラスティヴァ ゲルガーナルセコーヴァ 管弦楽 ブルガリア国立歌劇場管弦楽団 合唱 ブルガリア国立歌劇場合唱団 料金 【5日】S20,000 A17,000 B14,000 C11,000 D8,000 【6日】S22,000 A19,000 B16,000 C13,000 D9,000 問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040	
6 土 15:00	<b>ブルガリア国立歌劇場『トゥーランドット』</b> 演目 オペラ『トゥーランドット』 作曲 プッチーニ 劇場総裁・演出 プラーメン・カルターロフ 指揮 グリゴール・パリカロフ 出演 トーランドット: ガブリエラ・ゲオルギエヴァ 管弦楽 ブルガリア国立歌劇場管弦楽団 合唱 ブルガリア国立歌劇場合唱団 料金 S22,000 A19,000 B16,000 C13,000 D9,000 問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040	
8 月・祝 15:00	<b>民音創立55周年記念 アマラウ・ビエイラ ピアノ・リサイタル</b> 曲目 ショパン: ポロネーズ第3番「軍隊」他 料金 S5,300 A4,800 B4,300 C3,800 問合せ MIN-ON インフォメーションセンター 03-3226-9999	
12 金 18:30	<b>熊川哲也 Kバレエカンパニー 設立20周年シリーズ 『ロミオとジュリエット』</b> 演目 バレエ『ロミオとジュリエット』 演出・振付 熊川哲也 作曲 プロコフィエフ 出演 (12日・14日) (13日12:30) (13日17:00) ジュリエット: 浅川紫織 小林美奈 矢内千夏 ロミオ: 宮尾俊太郎 山本雅也 堀内将平 指揮 井田勝大 管弦楽 シアター オーケストラ トーキョー 料金 S15,000 A11,000 B8,000 C6,000 D4,000 問合せ チケットスペース 03-3234-9999	
13 土 12:30 17:00		
14 日 13:30		
19 金 19:00	<b>創立40周年記念 スペイン国立バレエ団 Aプログラム</b> 演目 『エリターニャ』 『マントンのソレア』 『サラサーテのサバテアード』 『アレント』 料金 S13,000 A11,000 B9,000 C7,000 D5,000 問合せ チケットスペース 03-3234-9999	
20 土 13:30 17:30		
21 日 13:30		
22 月 13:30		

23 火 19:00	<b>都民劇場音楽サークル第658回定期公演 サラ・チャン ヴァイオリン・リサイタル</b> 出演 サラ・チャン(Vn) NHK交響楽団メンバーによる 弦楽五重奏 曲目 ピアソラ: プエノスアイレスの四季 他 料金 S7,000 A6,000 B5,000 C4,000 問合せ 都民劇場 03-3572-4311	
24 水 19:00	<b>東京都交響楽団 第864回定期演奏会 Aシリーズ</b> 指揮 大野和士 出演 アウシュリネ・ストウンディーテ(S)* アルマス・スヴィルパ(Br)* 曲目 シュレーカー: 室内交響曲 ツェムリンスキー: 抒情交響曲* 料金 S7,500 A6,500 B5,500 C4,500 Ex3,200 問合せ 都響ガイド 0570-056-057	
26 金 19:00	<b>創立40周年記念 スペイン国立バレエ団 Bプログラム</b> 演目 『カンティーニャス・デ・コルドバ』 『ビバ・ナバーラ』 『ボレロ』 『セビリア組曲』 料金 S13,000 A11,000 B9,000 C7,000 D5,000 問合せ チケットスペース 03-3234-9999	
27 土 13:30 17:30		
28 日 13:30		

**東京文化会館チケットサービスのご案内**

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、インターネットでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

- ◆営業時間 10:00~19:00(窓口) 10:00~18:00(電話)
- ◆TEL 03-5685-0650
- ◆HP <http://www.t-bunka.jp/>
- ◆休業日 9月/26日(水)・27日(木)  
10月/15日(月)・16日(火)  
11月/19日(月)・20日(火)  
12月/17日(月)・18日(火)・29日(土)・30日(日)

●掲載情報は2018年8月17日現在のものです。  
●主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。  
また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合もあります。  
詳しくは各主催者にお問合せください。

アルト(A) / アコーデオン(Ac) / バリトン(Br) / バス(Bs) / バスバリトン(Bs-Br) / バンドネオン(Bn) / カウンターテナー (CT) / コントラバス(Cb) / クラリネット(Cl) / チェンバロ(Cem) / ドラムス(Ds) / ユーフォニアム(Eu) / ファゴット(Fg) / フルート(Fl) / フォルテピアノ(Fp) / ギター (Gt) / ヴィオラ・ダ・ガンバ (Gb) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / キーボード(Key) / メゾソプラノ (Ms) / マリンバ(Mar) / オーボエ(Ob) / オルガン(Og) / ピアノ(Pf) / パーカッション(Pc) / ソプラノ(S) / サックス(Sax) / テノール(T) / トロンボーン(Tb) / ティンパニ(Tim) / トランペット(Tp) / テューバ(Tu) / ヴィオラ(Va) / ヴィブラフォン(Vib) / チェロ(Vc) / ヴァイオリン(Vn) / ヴォーカル(Vo) / ソプラノサックス(S-Sax) / アルトサックス(A-Sax) / テナーサックス(T-Sax) / バリトンサックス(Br-Sax) / リコーダー (Rec) / シンセサイザー (Syn) / コーラス(Cho) / 児童合唱(C-Cho) / 女声合唱(F-Cho)

小ホール

1 月	三浦一宏 ピアノ・リサイタル	曲目 シューマン: クライスレリアーナ 他 料金 自由4,000 問合せ インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870
2 火	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO76 木米真理恵 ピアノ・リサイタル	曲目 シューマン: ピアノ・ソナタ第1番 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
3 水	堀井 恵 フルート・リサイタル	出演 堀井 恵(Fl) 佐藤 俊(Pf) 曲目 ドヴォルザーク: ソナチネ 他 料金 自由4,000 問合せ インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870
4 木	カワイコンサート2018 エヴァ・ポブウォツカ ピアノ・リサイタル	曲目 J.S. バッハ: 平均律クラヴィーア曲集第1巻より抜粋 他 料金 自由2,500 学生・会員2,000 ペア4,000 問合せ カワイ音楽振興会 03-5485-8511
5 金	佐藤卓史シューベルトツィクルス 第9回 「4手のためのソナタ」-1818年、ツェリスにて-	出演 佐藤卓史(Pf) 共演 中桐 望(Pf) 曲目 シューベルト: 4手のためのソナタ 変ロ長調 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ アспен 03-5467-0081
6 土	園田高弘 Memorial Series No.5 “ショパン”	出演 青柳 晋(Pf) 松本和将(Pf) 宮谷理香(Pf) 島田彩乃(Pf) 三木香代(Pf) 他 曲目 ショパン: バラード第1番~第4番 他 料金 自由3,000 問合せ スピカ 03-3978-6548
7 日	トリオ・ミンストレル 25周年記念コンサートツアー2018 (東京公演)	曲目 チャイコフスキー: ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出」 他 料金 自由5,000(当日5,500) 学生2,500 問合せ ルイムジーク 044-865-2702
19:00	アカンサスII コンサート	出演 アカンサスIIメンバー 大川内 弘(Vn) 曲目 ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲第4番 他 料金 自由4,000 問合せ 東條 045-560-6115
8 月・祝	東京ハルモニア室内オーケストラ 第57回定期演奏会	出演 西山昌子(Vn) 平岡陽子(Vn) 有馬玲子(Vn) 他 曲目 J.S. バッハ: 2つのヴァイオリンのための協奏曲 他 料金 指定4,000 問合せ 東京ハルモニア室内オーケストラ 03-6380-4560
9 火	創遊・楽落 “夜”らいぶ Vol.44 一音楽家と落語家のコラボレーション-	主催公演 P11 参照
10 水	日本モーツァルト協会 第602回例会 ~ポストホルン・セレナーデ~	出演 ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト 曲目 モーツァルト: セレナーデ「ポストホルン」(タルクマン/ウッキ編) 他 料金 自由5,000 学生2,000 問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626
11 木	熊本マリ(Pf)の夜会 ~情熱のファンタジー~	曲目 シューベルト: 幻想曲「さすらい人」 他 料金 指定4,000 問合せ プロアルテムジケ 03-3943-6677
12 金	赤松林太郎 ピアノ・リサイタル	曲目 ムソルグスキー: 展覧会の絵 他 料金 指定5,000 小中高生3,000 問合せ Ro-On チケット 047-365-9960
13 土	田崎悦子(Pf)「三大作曲家の愛と葛藤」Part2(後編)	曲目 リスト: 『巡礼の年』第2年 イタリア全7曲「ダンテを読んで」 他 料金 自由5,000 学生3,000 問合せ カメラータ・トーキョウ 03-5790-5560
14 日	第27回 和波孝禧 アフタヌーン・コンサート	出演 和波孝禧(Vn) 岩崎 洸(Vc) 土屋美寧子(Pf) 曲目 ドヴォルザーク: ピアノ三重奏曲第3番 他 料金 A5,000 B4,500 問合せ AMATI 03-3560-3010
17 水	上野 de クラシック Vol.20	主催公演 P11 参照

17 水	イリヤ・イーティン ピアノ・リサイタル	曲目 シューマン: 交響的練習曲 他 料金 自由5,000 学生2,500 問合せ ア・コルト音楽プロデュース 070-1266-0037
18 木	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO77 恩田佳奈 ピアノ・リサイタル	曲目 リスト: 『巡礼の年』第2年 イタリア 第7曲「ダンテを読んで」 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
19 金	沖 仁 con 渡辺香津美	出演 沖 仁(Gt) 渡辺香津美(Gt) 料金 指定6,000 問合せ 東京音協 03-5774-3030
20 土	小林 響率いる A.レブランク弦楽四重奏団 結成30年 植田克己氏(Pf)を迎えて 精緻なアンサンブル!	曲目 フランク: ピアノ五重奏曲 他 料金 自由5,000(当日5,500) 高校生以下3,000 問合せ プロアルテムジケ 03-3943-6677
19:15	生誕160年記念「イザイ音楽祭ジャパン」2018	出演 フィリップ・グラファン(Vn) 加藤知子(Vn) 小林美恵(Vn) 今井信子(Va) 岡本侑也(Vc) 料金 自由3,000 問合せ 日本イザイ協会 090-7467-4051
21 日	三井住友海上文化財団 設立30周年記念コンサート	出演 仲道郁代(Pf) 天羽明恵(S) 齋藤真知亜(Vn) 須川展也(Sax) 他 曲目 ショパン: バラード第1番 他 料金 自由3,000 大学生以下1,500 問合せ 三井住友海上文化財団 03-3562-9523
22 月	カルテット・グラーツィア 第10回定期演奏会	出演 カルテット・グラーツィア 相原千興(Vn) 他 曲目 ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲第10番 他 料金 自由3,000(当日3,500) 学生2,000 問合せ ハラヤミュージックエンタープライズ 03-3587-0218
23 火	坂本 彩・坂本リサ ピアノデュオ・リサイタル 2018	曲目 モーツァルト: 2台のピアノのためのソナタ 二長調 他 料金 自由3,500 学生2,000 問合せ 若手演奏家を応援する会 090-3599-5288
24 水	北川 暁子 ピアノ・リサイタル	曲目 レーガー: バッハの主題による変奏曲とフーガ 他 料金 自由5,000 学生3,000 問合せ 新演 03-3561-5012
25 木	今川映美子ピアノ・リサイタル~パリゆかりの作曲家たち Vol.Ⅲ~	曲目 シャミナード: 「主題と変奏」 op.89 他 料金 自由4,000 問合せ プロアルテムジケ 03-3943-6677
26 金	Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第2回 主催公演 P10 参照 ブルーノ・レオナルド・ゲルバー ~世界の至宝が奏でるピアノ名曲選~	
27 土	仲道郁代(Pf) Road to 2027 第1回 ショパンを弾く ~ブレイエルの響き、スタインウェイの輝き	曲目 (13:00) ショパン: 24のプレリュード 他 (16:00) ショパン: 英雄ポロネーズ 他 料金 S5,000 A4,000(2公演セット: S8,000 A7,000) 問合せ ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040
28 日	ヴァトリ 魅惑のバリトン・リサイタル 共催公演 P12 参照	出演 ヴァトリ・ユシュマノフ(Br) 山田剛史(Pf) 塚田佳男(Pf) 曲目 ジョルダノ: オペラ『アンドレア・シェニエ』より「祖国の敵」 他 料金 指定4,000 学生2,000 問合せ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337
29 月	新しい日本歌曲の煌めき 第13回「邦楽器とともに」新作歌曲を揃えて	出演 菅野由弘(Comp) 増本伎共子(Comp) 秋山恵美子(Vo) 青山恵子(Vo) 深海さとみ(邦楽器) 田辺頌山(邦楽器) 他 曲目 「古池や」 ~モソ・ソプラノと箏のための~ 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 日本歌曲協会 044-572-7895
30 火	J.S. バッハ: 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ (シューマンによるピアノ伴奏付き) 全曲演奏会	出演 桐山建志(Vn) 小倉貴久子(Fp) 料金 自由4,500 学生2,500 問合せ オフィスアルシュ 03-3565-6771
31 水	長島剛子(S)・梅本 実(Pf) リート・デュオ・リサイタル 一世紀末から20世紀へ Part XVII (ヘルダリーンの詩による歌曲 Vol.2)	曲目 ヘルマン・ロイター: フリードリヒ・ヘルダリーンの詩による3つの歌曲 他 料金 自由4,000 問合せ オフィスアルシュ 03-3565-6771

公演情報 (10月)



大ホール


**2**  
金  
19:00

**3**  
土・祝  
**4**  
日  
14:00

**シュツットガルト・バレエ団 2018年日本公演 『オネーギン』**

演目 バレエ『オネーギン』  
振付 ジョン・クランコ  
作曲 チャイコフスキー  
出演 (2日)  
タチャーナ: アリシア・アマトリアン  
オネーギン: フリーデマン・フォーゲル  
(3日)  
タチャーナ: ディアナ・ヴィシニョーフ  
オネーギン: ジェイソン・レイリー  
(4日)  
タチャーナ: エリサ・バデネス  
オネーギン: マチュール・ガニオ

管弦楽 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
料金 S20,000 A18,000 B16,000  
C13,000 D10,000 E7,000  
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888



**9**  
金  
18:30

**10**  
土  
**11**  
日  
14:00

**シュツットガルト・バレエ団 2018年日本公演 『白鳥の湖』**

演目 バレエ『白鳥の湖』  
振付 ジョン・クランコ  
作曲 チャイコフスキー  
出演 (9日)  
オデット/オディール: アリシア・アマトリアン  
ジークフリート王子: フリーデマン・フォーゲル  
(10日)  
オデット/オディール: エリサ・バデネス  
ジークフリート王子: アドナイ・ソアレス・ダ・シルヴァ  
(11日)  
オデット/オディール: アンナ・オサチェンコ  
ジークフリート王子: デヴィッド・ムーア

管弦楽 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団  
料金 S19,000 A17,000 B15,000  
C12,000 D9,000 E6,000  
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888

**12**  
月  
19:00

**谷村新司 TANIMURA CLASSIC**

出演 谷村新司  
指揮 千住明  
管弦楽 東京ニューシティ管弦楽団  
料金 10,000円  
問合せ キョードー東京 0570-550-799

**13**  
火  
19:00

**関孝弘 ピアノ・リサイタル**

曲目 スカルラッティ: ピアノ・ソナタ  
村井邦彦: エレナ、スノー、  
ロマンティック・エスカベイド(世界初演)  
ヴェッキアート: ノスタルジー、マコーラ宮殿 他  
料金 指定5,500  
問合せ Ro-on チケット 047-365-9960


**16**  
金  
14:00

**17**  
土  
**18**  
日  
13:30

**熊川哲也 Kバレエカンパニー 設立20周年シリーズ 『ドン・キホーテ』**

演目 バレエ『ドン・キホーテ』  
演出・再振付・舞台美術・衣裳デザイン 熊川哲也  
作曲 ミンクス  
出演 (16日14:00/17日17:00) (16日18:30/18日) (17日12:30)  
キトリ: 矢内千夏 小林美奈 毛利実沙子  
バジル: 堀内将平 山本雅也 杉野慧

指揮 井田勝大  
管弦楽 シアター オーケストラ トーキョー  
料金 S15,000 S11,000 A8,000  
B6,000 D4,000  
問合せ チケットスペース 03-3234-9999



© Ayumu Gombi

**21**  
水  
19:00

**東京都交響楽団 第867回定期演奏会 Aシリーズ** P21 参照

指揮 ミハエル・ザンデルリンク  
出演 河村尚子 (Pf)  
曲目 ワイル: 交響曲第2番  
プロコフィエフ: ピアノ協奏曲第1番  
ショスタコーヴィチ: 交響曲第6番  
料金 S6,500 A5,500 B4,500 C3,500 Ex2,200  
問合せ 都響ガイド 0570-056-057




ミハエル・ザンデルリンク © Marco Borggreve  
河村尚子 © Marco Borggreve

**23**  
金・祝  
15:30


**24**  
土  
11:00

**25**  
日  
11:30

**松山バレエ団 2018 Xmas 公演『くるみ割り人形』**

演目 バレエ『くるみ割り人形』  
\*24日 こどものための『くるみ割り人形』スペシャルハイライト  
台本・構成・演出・振付 清水哲太郎  
作曲 チャイコフスキー  
出演 (23日・25日) クララ: 森下洋子 王子: 刑部星矢  
(24日11:00) クララ: 佐藤明美 王子: 大谷真郷  
(24日15:00) クララ: 山川晶子 王子: 峠田慎太郎

指揮 河合尚市  
管弦楽 東京ニューフィルハーモニック管弦楽団  
\*24日はオリジナル録音による音源を使用。  
料金 【23日・25日】  
GS13,000 S11,000 A9,000 B8,000 C6,000 D4,000  
【24日】  
S6,000 A4,000 上の天空席(5F)2,000  
問合せ 松山バレエ団 03-3408-7939



**28**  
水  
18:30


**29**  
木  
14:00

**12/5**  
水  
18:30

**マリンスキー・バレエ『ドン・キホーテ』**

演目 バレエ『ドン・キホーテ』  
振付 アレクサンドル・ゴールスキー、マリウス・プティパ、  
ニーナ・アニシモワ、フョードル・ロプホーフ  
作曲 ミンクス  
出演予定 (28日) キトリ: ヴィクトリア・テリョーシキナ  
バジル: キミン・キム  
(29日) キトリ: アナスタシア・マトヴィエンコ  
バジル: ティムール・アスケロフ  
(12月5日) キトリ: レナータ・シャキロワ  
バジル: フィリップ・スチョーピン

管弦楽 マリンスキー歌劇場管弦楽団  
料金 【28日・12月5日】  
S24,000 A20,000 B17,000 C13,000 D9,000  
【29日】  
S22,000 A18,000 B15,000 C11,000 D7,000  
問合せ ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040



© Natasha Razina



小ホール

1 木 19:00	第16回 本間一夫記念 日本点字図書館チャリティコンサート 大江馨 ヴァイオリン・リサイタル ～チェコの哀愁とドイツのロマン～ 出演 大江馨(Vn) 三又瑛子(Pf) 曲目 プラームス: ヴァイオリン・ソナタ第1番 他 料金 自由4,000 問合せ 日本点字図書館 03-3209-0241
2 金 18:30	山下洋輔 ニューヨーク・トリオ 結成30周年記念コンサート「30光年の浮遊」 出演 山下洋輔(Pf) セシル・マクビー(B) フェローン・アクラフ(Ds) 料金 指定7,000(当日7,500) 問合せ 東京音協 03-5774-3030
3 土祝 14:00	風のメリーゴーランド ～笛と弦のハイブリッド音楽会～ 出演 おがわゆみこ(Ocarina) 他 曲目 『ニュー・シネマ・パラダイス』より 他 料金 指定5,000 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960
4 日 14:00	菊地裕介 ピアノ・リサイタル 2018・秋 曲目 ドビュッシー: ピアノ・ソロ曲(全曲) 料金 自由5,000(当日6,000) ペア8,000 学生2,000(当日3,000) 問合せ 演 03-4405-8474
5 月 19:00	現代邦楽“考” 出演 板倉康明(Cond) 現代邦楽“考” 曲目 権代敦彦: Nunc Stans ～非時(ときじく)～(委嘱作品・世界初演) 他 料金 自由4,000(当日5,000) 大学生以下500(当日販売のみ、要学生証) 問合せ 現代邦楽“考”事務局 松本 090-9886-7874
6 火 19:00	グジェゴシュ・ニエムチュク ピアノ・リサイタル ～再独立100周年記念～ 曲目 ショパン: ソナタ第3番 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ ア・コルト音楽プロデュース 070-1266-0037
7 水 19:00	吉原すみれ パークッション・リサイタル 2018 出演 吉原すみれ(Perc) 山口恭範(Perc) 沢井一恵(箏) 曲目 田中 賢: 委嘱作品(初演) ～パークッション・デュオのための 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 東京コンサーツ 03-3200-9755
8 木 19:00	中井恒仁 & 武田美和子 ピアノ・デュオ・リサイタル “ピアノの芸術” Vol.4 曲目 パーンスタイン(ムスト編): 『ウエスト・サイド・ストーリー』より 「シンフォニック・ダンス」(2台) 他 料金 自由5,000 問合せ プロ アルテムジケ 03-3943-6677
9 金 19:00	館野 泉 ピアノ・リサイタル ～パースデー・コンサート 4つの委嘱作品・初演 曲目 吉松 隆: 金魚によせる2つの雨の歌 他 料金 指定6,000 問合せ ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040
10 土 14:00	Music Program TOKYO 3歳からの楽しいクラシック <span style="float: right;">主催公演 P12 参照</span>
11 日 14:00	カルテット・エクセルシオ 第35回東京定期演奏会 曲目 ドヴォルザーク: 弦楽四重奏曲第13番 他 料金 自由4,000 シニア2,000 学生1,000 ペア6,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
12 月 18:45	日本モーツァルト協会 第603回例会 ～進化し続けるカルテット～ 出演 ヴォーチェ弦楽四重奏団 曲目 モーツァルト: 弦楽四重奏曲二短調 K.421 他 料金 自由5,000 学生2,000 問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626
13 火 19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO78 吉武 優 ピアノ・リサイタル 曲目 ドビュッシー: 12の練習曲 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

14 水 19:00	松本和将(Pf)の世界音楽遺産シリーズ 第3回 ドイツ・ロマン編 曲目 プラームス: ピアノ・ソナタ第3番 他 料金 指定4,500 問合せ タッシン・アーツ 03-5272-1370
15 木 19:00	花房晴美・室内楽シリーズ パリ・音楽のアトリエ (第15集 ピアノ・デュオの戯れ) 出演 花房晴美(Pf) 花房真美(Pf) 曲目 ドビュッシー: 小組曲 他 料金 自由5,000 学生3,000 問合せ コンサート・プランニング 03-5411-1090
16 金 19:00	Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第3回 <span style="float: right;">主催公演 P10 参照</span> 吉野直子 & 徳永二男 ～ハープとヴァイオリン、華麗なるデュオ～
17 土 15:00	Music Program TOKYO シャイニング・シリーズ Vol.3 <span style="float: right;">主催公演 P9 参照</span> ジョアキーノ・ロッシーニ没後150年記念 レクチャーコンサート「ロッシーニの魅力 再発見!」
18 日 14:30	日本テレマン協会 第254回定期演奏会 出演 延原武春(Cond) 高田泰治(Cem) 浅井咲乃(Vn) テレマン室内オーケストラ 曲目 J.S.バッハ: プランデンブルク協奏曲(全曲) 料金 自由3,500(当日4,000) 問合せ 日本テレマン協会 06-6345-1046
21 水 19:00	相曾賢一朗(Vn) & 濱 倫子(Pf) デュオ・リサイタル 曲目 ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」 他 料金 自由4,500 学生2,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
22 木 19:00	フィン・デュオ《結成30年を越え新たな挑戦へ》 出演 沼田園子(Vn) 夢沼明美(Pf) 曲目 サン＝サーンス: ヴァイオリン・ソナタ第2番 他 料金 自由4,000(当日4,500) 学生2,500 問合せ コンサート・プルミエ 042-662-6203
23 金祝 14:00	上野 de クラシック Vol.21 <span style="float: right;">主催公演 P11 参照</span> 弦楽四重奏 & 木管五重奏
24 土 19:00	岡田博美 ピアノ・リサイタル 2018 “今、いちばん弾きたいロシア” 曲目 ムソルグスキー: 展覧会の絵 他 料金 S5,000 A4,000 B2,000 問合せ カメラータトウキョウ 03-5790-5560
25 日 14:00	安永 徹(Vn)・市野あゆみ(Pf) デュオ・コンサート 曲目 プラームス: ピアノとヴァイオリンのためのソナタ(全3曲) 料金 指定4,000 学生1,000 ゴールド券3,000(60歳以上の方。アーツ・プランのみで取扱い) 問合せ アーツ・プラン 03-3355-8227
26 月 11:00	ムック展ー共鳴する魂の叫び関連音楽会(仮称) 出演 東京都交響楽団メンバー 料金 無料(展覧会チケット(半券可)提示により整理券配布) 問合せ 東京都美術館 音楽会担当 03-3823-6921
19:00	山本貴志(Pf) × 佐藤卓史(Pf) 衝撃のデュオ 2018 曲目 モーツァルト: 2台のピアノのためのソナタ 二長調 K448 他 料金 自由4,000 学生2,500 問合せ KLASSE 090-6185-4366
28 水 10:00	第66回全国博物館大会 登壇 文部科学省生涯学習政策局長、東京都知事、台東区長 内容 基調講演、文化フォーラム、シンポジウム、分科会 料金 大会参加費6,000(会員外は10,000) 問合せ 日本博物館協会 03-5832-9108
29 木 9:30	
30 金 16:00	国立西洋美術館世界文化遺産登録2周年・日仏友好160周年記念 世界遺産トーチランコンサート 出演 城之内ミサ(作編曲・Pf・Cond・音楽監督) 高桑英世(Fl・篠笛) 馬場信子(琴) 松浦晃一郎(講演) 曲目 JAPONISME 他 料金 入場無料 問合せ 台東区役所 都市交流課 世界遺産担当 03-5246-1193

公演情報 (11月)



大ホール

2 日 18:00	<b>マリインスキー・バレエ『マリインスキーのすべて』</b>	
3 月 18:30	演目 第1部「ショピニアナ」 第2部「マリインスキーのすべて ～スペシャル・ガラ～」 第3部「パ・キータ」よりグラン・パ 管弦楽 マリインスキー歌劇場管弦楽団 料金 S22,000 A18,000 B15,000 C11,000 D7,000 問合せ ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040	「パ・キータ」 © Darian Volkova
5 水 18:30	<b>マリインスキー・バレエ『ドン・キホーテ』</b> P16参照	
6 木 18:30	<b>マリインスキー・バレエ『白鳥の湖』</b>	
7 金 18:30	演目 バレエ『白鳥の湖』 振付 マリウス・プティパ、レフ・イワノフ 改訂振付 コンスタンチン・セルゲーエフ 作曲 チャイコフスキー 管弦楽 マリインスキー歌劇場管弦楽団 料金 S24,000 A20,000 B17,000 C13,000 D9,000 問合せ ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040	
8 土 12:00 18:00		
9 日 14:00		© Valentin Baranovsky
10 月 19:00	都民劇場音楽サークル 第659回定期公演 <b>ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団</b>	
11 火 14:00	指揮 パーヴォ・ヤルヴィ 出演 ヒラリー・ハーン(Vn) 曲目 ハイドン:交響曲第104番「ロンドン」他 料金 S17,000 A15,000 B12,000 C8,500 問合せ 都民劇場 03-3572-4311	
15 土 16 日 14:00	<b>クリスマス/アヴェ・マリア サンクトペテルブルグ室内合奏団</b>	
19 水 19:00	曲目 J.S.バッハ/シューベルト/カッチーニ:アヴェ・マリア 料金 指定4,500 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184	
20 木 18:30	<b>東京バレエ団『ザ・カブキ』</b>	
21 金 19:00	演目 バレエ『ザ・カブキ』 振付・演出 モーリス・ベジャール 音楽 黛敏郎 料金 S10,000 A8,000 B6,000 C4,000 D3,000 E2,000 ※音楽は特別録音による音源を使用します。 問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888	
22 土 14:00	<b>第130回 東京労音「第九」演奏会 合唱付</b>	
23 日 14:00	指揮 浮ヶ谷孝夫 管弦楽 東京ニューシティ管弦楽団 合唱 東京労音第九合唱団 料金 S7,500 A6,500 B5,500 C5,000 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960	
24 月・祝 12:00 17:00	<b>都民交響楽団 2018年特別演奏会</b>	
25 火 19:00	指揮 末廣誠 出演 文屋小百合(S) 菅有美子(A) 渡邊公威(T) 須藤慎吾(Br) 合唱 ソニー・フィルハーモニック合唱団 曲目 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」他 料金 S2,000 A1,000 問合せ 根岸 080-3247-2869	
27 木 14:00 19:00	<b>都響スペシャル「第九」</b> P21参照	
28 金 19:00	指揮 小泉和裕 出演 安井陽子(S) 富岡明子(Ms) 福井敬(T) 甲斐栄次郎(Br) 合唱 二期会合唱団 曲目 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」 料金 S9,000 A8,000 B7,000 C6,000 Ex4,000 問合せ 都響ガイド 0570-056-057	
29 土 19:00	<b>キエフ・バレエ『白鳥の湖』</b>	
30 日 19:00	演目 バレエ『白鳥の湖』 原振付 マリウス・プティパ、レフ・イワノフ、フョードル・ロプホフ 振付・演出 ワレリー・コフトゥン 作曲 チャイコフスキー 出演 (12:00) カテリーナ・カザチェンコ、ヤン・ヴァーニャ (17:00) エレーナ・フィリピエワ、デニス・ニエダク 指揮 ミコラ・ジャジュラ 他 管弦楽 ウクライナ国立歌劇場管弦楽団 料金 S15,000 A13,000 B11,000 C9,000 D7,000 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184	
31 日 13:00 終演予定 23:55	<b>キエフ・バレエ『シンデレラ』</b>	
1 月 19:00	演目 バレエ『シンデレラ』 振付・演出 ヴィクトル・リトヴィノフ 作曲 プロコフィエフ 出演 (14:00) オレシア・シャイターノフ デニス・ニエダク (19:00) アンナ・ムロムツェフ ニキータ・スハルコフ 指揮 ミコラ・ジャジュラ 他 管弦楽 ウクライナ国立歌劇場管弦楽団 料金 S15,000 A13,000 B11,000 C9,000 D7,000 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184	
2 月 19:00	<b>東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 第九特別演奏会</b>	
3 月 19:00	指揮 高関健 出演 イ・ユジン(OB) 半田美和子(S) 池田香織(Ms) 宮里直樹(T) 大西宇宙(Br) 合唱 東京シティ・フィル・コア 曲目 ベートーヴェン:交響曲第9番「合唱付」他 料金 S8,400 A6,300 B4,200 C3,200 問合せ 東京シティ・フィルチケットサービス 03-5624-4002	
4 月 13:00	<b>第16回 ベートーヴェンは凄い! 全交響曲連続演奏会2018</b>	
5 月 19:00	指揮 小林研一郎 管弦楽 岩城宏之メモリアル・オーケストラ (コンサートマスター:篠崎史紀) 出演 市原愛(S) 山下牧子(A) 笛田博昭(T) 青戸知(Br) 合唱 武蔵野合唱団 曲目 ベートーヴェン:交響曲第1番~第9番 料金 S20,000 A15,000 B10,000 C5,000 D売切 問合せ メイ・コーポレーション 03-3584-1951 ※終演時間は演奏の都合により、変更になる場合がございます。	

小ホール

1 土	イリーナ・メジューエフ ピアノ・リサイタル オール・ドビュッシー・プログラム 14:00 曲目 ドビュッシー:『映像』第1集・第2集 他 料金 指定5,000 学生3,000 問合せ アイエムシーミュージック 03-6907-2535
2 日	日本テレマン協会 第256回定期演奏会 14:30 出演 高田泰治(Cem) 曲目 J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲 料金 自由3,500(当日4,000) 問合せ 日本テレマン協会 06-6345-1046
3 月	フランダース・リコーダー・カルテット公演 “The Final Chapter” 19:00 出演 フランダース・リコーダー・カルテット 吉嶺史晴(Rec) 曲目 P.ワーロック:カプリオール組曲 他 料金 S7,000(当日7,500) A6,000(当日6,500) 問合せ 吉嶺音楽事務所 099-229-4452
4 火	菅野潤 ドビュッシーへのオマージュ ～特別ゲストを迎えて 第2回《詩とドビュッシー》 19:00 出演 菅野潤(Pf) マリア=ドローレス=アルデア(S) 曲目 ドビュッシー:ボードレールの詩による5つの歌曲 『前奏曲集』より(ピアノソロ) 他 料金 指定5,000 学生3,000 9/30との2公演セット9,000 問合せ コンサートイマジン 03-3235-3777
5 水	日本モーツァルト協会 第604回例会 ～名手ロジェが弾く戴冠式～ 18:45 出演 パスカル・ロジェ(Pf) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 曲目 モーツァルト:ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」 他 料金 自由6,000 学生2,000 問合せ 日本モーツァルト協会 03-5467-0626
7 金	Music Program TOKYO ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) ライオン・ビート 10:30 12:00 主催公演 P12 参照
9 日	Music Program TOKYO ミュージック・ワークショップ・フェスタ(冬) クラシックであそぼう! 15:00 主催公演 P12 参照
10 月	タレガ・ギターカルテット 19:00 出演 朴 葵姫(Gt) 松田 弦(Gt) 徳永真一郎(Gt) 岡本拓也(Gt) 曲目 チャイコフスキー:くるみ割り人形 他 料金 指定5,500 問合せ 東京音協 03-5774-3030
11 火	上野 de クラシック Vol.22 11:00 主催公演 P11 参照
12 水	Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第4回 ロン・カーター～キング・オブ・ジャズ・ベジスト～ 19:00 主催公演 P10 参照
13 木	ロマンティック・クラシック アンサンブルφ(ファイ) 14:00 出演 アンサンブルφ [宮谷理香(Pf) 磯絵里子(Vn) 水谷川優子(Vc)] 曲目 ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲第4番「ドゥムキー」 料金 指定4,500 問合せ MIN-ON インフォメーションセンター 03-3226-9999
14 金	創遊・楽落らいぶ Vol.45 ～音楽家と落語家のコラボレーション～ 11:00 19:00 主催公演 P11 参照
	四人組とその仲間たち その25 出演 福川伸陽(Hr) 寺嶋隆也(Pf) 西澤春代(Bs-Cl) 佐々木 亮(Va) 曲目 池辺晋一郎:新作(ホルン二重奏) 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 全音楽譜出版社 03-3227-6280

15 土	東京混声合唱団 第248回定期演奏会 16:00 出演 田中信昭(Cond) キハラ良尚(Cond) 曲目 高橋悠治:委嘱作品初演 他 料金 自由4,500 学生1,500 問合せ 東京混声合唱団事務局 03-3200-9755
16 日	「ふれあいトリオ」コンサート 障がいをお持ちの方へ贈る招待コンサート 12:00 15:00 出演 吉田恭子(Vn) 白石光隆(Pf) 渡部玄一(Vc) 曲目 エルガー:愛のあいさつ 他 料金 招待公演 問合せ Kトレーディング 03-6418-1008
19 水	アンサンブル・ロココ 第32回 クリスマス・バロック・コンサート 19:00 出演 新谷久子(Cem) 新谷要一(Fl) 小畑善昭(Ob) 北村京子(Vn) 菊地知也(Vc) 曲目 テレマン:四重奏曲 ト長調 他 料金 自由3,500(当日4,000) 学生2,000 問合せ ルイムジーク 044-865-2702
20 木	弓新 ヴァイオリン・リサイタル 19:00 出演 弓新(Vn) ナタナエル・グーアン(Pf) 曲目 ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」 他 料金 自由4,000 問合せ パシフィック・コンサート・マネジメント 03-3552-3831
21 金	Music Program TOKYO シャイニング・シリーズ Vol.4 成田達輝 × 阪田知樹 デュオコンサート 19:00 主催公演 P9 参照
22 土	普天間かおりコンサート 2018 14:00 曲目 守りたいもの、芭蕉布 他 料金 指定5,000(当日5,300) 問合せ Ro-On チケット 047-365-9960
23 日	第26回 和波孝禧(Vn)クリスマス・バッハ・シリーズ 14:00 曲目 J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 他 料金 A4,500 B4,000 問合せ AMATI 03-3560-3010
24 月・祝	小林道夫 チェンパロ演奏会 14:00 曲目 J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲 料金 指定3,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638
25 火	石井啓子 アンサンブルシリーズ XXIX 19:00 出演 石井啓子(Pf) 石井啓一郎(Vn) 石突美奈(Vn) 桜庭茂樹(Vc) 石井陽子(Fl) 曲目 ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲第4番「ドゥムキー」 他 料金 自由4,000 問合せ プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677
26 水	田中淑恵 メゾソプラノ リサイタル 19:00 出演 田中淑恵(Ms) 中井恒仁(Pf) 曲目 リヒャルト・シュトラウス:万霊節 他 料金 自由5,000 学生3,000 問合せ オーパスワン 042-313-3213
27 木	大萩康司 ギター・リサイタル ～スクリーンからの響き～ 19:00 出演 大萩康司(Gt) 波多野睦美(Ms) 曲目 未定 料金 指定4,500 問合せ 東京音協 03-5774-3030
31 月	ベートーヴェン弦楽四重奏曲 9曲演奏会 14:00 15:30 19:00 出演 ストリング・クワルテット ARCO クアルテット・エクセルシオ 古典四重奏団 曲目 ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 op.59 他 料金 指定8,000 問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

音楽資料室は、昭和36年10月に開設された音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心として、民族音楽や日本の伝統音楽、舞踊に関する資料(図書、楽譜、CD・LP、映像など)や東京文化会館公演プログラムを所蔵しており、どなたでも無料で閲覧・視聴ができます。コンサートの前やお仕事帰り等に、ぜひお立ち寄りください。

※音楽資料室は東京文化会館4階にあります。ご来室の際は、エントランスロビー奥のエレベーターをご利用ください。

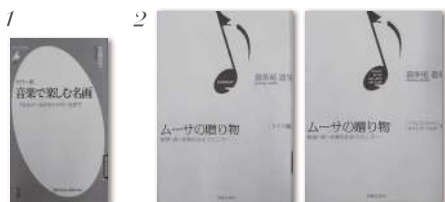


## 所蔵資料のご紹介

芸術の秋、一風変わった名画鑑賞はいかがでしょう。

音楽を題材としたものや作曲家との交流から生まれたものなど、音楽との関連が見られる美術作品は数多く生み出されてきました。今回紹介する資料から、絵画と音楽が織りなす豊かな世界を堪能してみましょう。

### Books



#### 図書

① 絵画が音楽的な観点から読み解かれていて、描かれた背景など絵画の深い部分まで知ることができます。個々の作品のカラー画像を交えて解説されていて、手元に置きたい1冊です。

**BOOK①** 「カラー版 音楽で楽しむ名画：フェルメールからシャガールまで」(平凡社新書830)  
加藤浩子著(平凡社, 2016年)  
請求記号: B4.38-K156-16

② クラシック音楽のレコードジャケットに使われている名画と音楽の関係を読みとくという意図で始まった、『レコード芸術』誌の二十年余にわたる連載を書籍化したもの。地域ごとに紹介されています。

**BOOK②** 「ムーサの贈り物：絵画・詩・音楽の出会いとこところ」  
喜多尾道冬著(音楽之友社, 2005-2007年)  
請求記号: 0.9-K646-1,2

### CD



#### CD

フェルメールの作品には音楽や楽器が多く扱われています。絵の中に出てくるリュートやヴァージナル(エビネット)の音はどんなものだったのでしょうか。16~17世紀に製作された音楽、楽器の音に耳を澄ませてみてください。

**CD**  
<写真左>「リュートのための古風な舞曲とアリア」  
ポール・オデット(リュート、バロック・ギター) ほか  
請求記号: 156.38

<写真右>「フィッツウィリアム・ヴァージナル・ブック(選集)」  
クリストファー・ホグウッド(ヴァージナル ほか)  
請求記号: 251.35-36

### LP



#### LP

ショパン演奏の巨匠ポーリーニの1975年の録音。レコードジャケットにはドラクロワの「ショパンの肖像」(ルーブル美術館蔵)が使われています。フランス・ロマン主義の画家ドラクロワとショパン、ジョルジュ・サンドは親しい友人でした。1838年に制作された二人の肖像画(1枚)は何者かによって切断され、現在も別々の美術館に収められています。

**LP**  
「ポーリーニ / ショパン、ポロネーズ集」  
マウリツィオ・ポーリーニ(ピアノ)  
請求記号: L117.3

音楽資料室で所蔵している資料はすべて、実際に手に取ってご覧いただくことができます。目的の資料が見つからない、機器の操作方法がわからないなど、ご不明な点はカウンターの職員におたずねください。また、所蔵資料は一部を除きインターネットからも検索できますので、来室前の下調べにもお役立てください。みなさまのご利用をお待ちしています。



閲覧室



視聴室

### 音楽資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております。(電話受付時間: 祝日を除く開室日の火~土曜 9~17時) インターネットでも所蔵資料を検索することができます。

TEL ▶ 03-3828-2111(代表)  
URL ▶ <http://www.t-bunka.jp/library/>

※コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

### 開室時間

火曜~土曜 13時~20時(コピー受付 18時30分まで)  
日曜・祝日 13時~17時(コピー受付 16時まで)  
\*10月以降の開室時間は変更になる場合があります。  
ホームページや電話等でご確認ください。

\*9/30まで

### 休室日

・毎週月曜  
・保守日等(9月11・25~27日/10月2・16~17・30日  
11月6~7・20~21日/12月4・18~19・28~31日/1月1~3日)

# 都響 ニュース vol.49

東京文化会館から上質の音楽を発信!

# 東京都交響楽団

音楽監督:大野和士  
首席客演指揮者:アラン・ギルバート

終身名誉指揮者:小泉和裕  
桂冠指揮者:エリアフ・インバル

2018年度定期演奏会Aシリーズ 各回19時開演 東京文化会館

## 第864回 10月24日(水)

好評発売中

指揮/大野和士  
ソプラノ/アウシュリネ・ストウンディーテ\*  
バリトン/アルマス・スヴィルパ\*

シュレーカー:室内交響曲  
ツェムリンスキー:抒情交響曲 op.18\*



大野和士  
©Rikimaru Hotta



アウシュリネ・  
ストウンディーテ  
©Schneider photography



アルマス・  
スヴィルパ

## 第867回 11月21日(水)

好評発売中

指揮/ミヒャエル・ザンデルリンク  
ピアノ/河村尚子

ワイル:交響曲第2番  
プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第1番 変ニ長調 op.10  
ショスタコーヴィチ:交響曲第6番 口短調 op.54



ミヒャエル・ザンデルリンク  
©Marco Borggreve



河村尚子  
©Hirofumi Isaka

## 第870回 12月19日(水)

好評発売中

指揮/アラン・ギルバート  
チェロ/ターニャ・テツラフ\*  
ヴィオラ/鈴木 学\*

R.シュトラウス:交響詩《ドン・キホーテ》 op.35\*  
ビゼー:『カルメン』組曲より(アラン・ギルバート・セレクション)  
リムスキー=コルサコフ:スペイン奇想曲 op.34



アラン・ギルバート  
©T.Tairadate



ターニャ・テツラフ  
©Giorgia Bertazzi



鈴木 学  
©M.Okubo

## 第872回 2019年1月15日(火)

1回券:9/21(金)発売

指揮/大野和士  
テノール/イアン・ボストリッジ\*

ブゾーニ:喜劇序曲 op.38  
マーラー:《少年の不思議な角笛》より\* ラインの伝説/  
魚に説教するパドヴァのアントニウス/死んだ鼓手/  
少年鼓手/美しいトランペットの鳴り渡るところ  
プロコフィエフ:交響曲第6番 変ホ短調 op.111



大野和士  
©Rikimaru Hotta



イアン・ボストリッジ  
©Sim Canetty-Clarke

## 第874回 2019年3月26日(火)

1回券:9/21(金)発売

指揮/エリアフ・インバル  
チェロ/ガブリエル・リブキン\*

ブラームス:悲劇的序曲 op.81  
プロッホ:ヘプライ狂詩曲《シエロモ》\*  
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番 二短調 op.47



エリアフ・インバル  
©Rikimaru Hotta



ガブリエル・リブキン

### 【2018年度1回券】

— 1回券料金 —	S席	A席	B席	C席	Ex席
第867回	6,500	5,500	4,500	3,500	2,200
第864-872-874回	7,500	6,500	5,500	4,500	3,200
第870回	8,000	7,000	6,000	5,000	3,700

都響スペシャル「第九」 19時開演 東京文化会館

## 12月25日(火) | 好評発売中

指揮/小泉和裕  
ソプラノ/安井陽子 メゾソプラノ/富岡明子 テノール/福井 敬 バリトン/甲斐栄次郎 合唱/二期会合唱団  
ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調 op.125《合唱付》

S席:9,000円 A席:8,000円 B席:7,000円 C席:6,000円 Ex席:4,000円



小泉和裕  
©Rikimaru Hotta

◎シルバーエイジ(65歳以上)、U25(25歳以下)割引等あり。詳しくはお問合せください。

ご予約と  
お問合せ

都響ガイド 0570-056-057 (ナビダイヤル) <http://www.tmso.or.jp> (ホームページからも予約できます)

〒110-0007 東京都台東区上野公園5-45 東京文化会館1階(月~金 10時~18時/土日祝休み)

東京文化会館友の会のご案内

“音楽の殿堂”東京文化会館を応援して下さる舞台芸術ファンのための友の会『Club Wa-Wa(わあーわ)』。Wa-Waとは、ご支援くださる皆様の“輪”と“和”を意味しています。東京文化会館は、昭和36(1961)年の開館以来、日本における舞台芸術の中心地として、半世紀にわたる歴史を刻んでまいりました。伝統をふまえ、未来へ向けて歩む会館を、『Club Wa-Wa』の皆様を支えていただき、さらなる“輪”を広げていただきたいと願っております。多くの皆様のご入会を心よりお待ちしております。



【会員プラン】

- ① ベーシックプラン/年会費 2,160円 メルマガ、ホームページから情報をお届けするプラン
- ② クラシックプラン/年会費 2,700円 毎月1回ご郵送する会報誌から情報をお届けするプラン

【特典】(ベーシックプラン、クラシックプラン共通)

- ① 当館指定公演のチケット割引
- ② 先行発売
- ③ 招待
- ④ 館内レストラン・ショップ割引
- ⑤ ヤマハ銀座店5%割引(一部対象外)
- ⑥ 「音脈」郵送
- ⑦ 東京都歴史文化財団が運営する文化施設の入館料等の割引
- ⑧ アトレ上野、エキユート上野、松坂屋上野店、PARCO-ya上野の対象店舗の各種サービス

【ご入会について】

- 東京文化会館1階のチケットサービスにてお手続き  
TEL: 03-5685-0650 受付時間10:00~18:00  
決済方法: 現金もしくはクレジット (JCB、VISA、Master、AMEX)
- ホームページにてお手続き  
<http://www.t-bunka.jp/>  
決済方法: セブンイレブンもしくはクレジット (JCB、VISA、Master)
- 入会申込書の郵送+銀行振込  
入会申込書はお電話にて友の会事務局にご請求ください。ご郵送いたします。

お問い合わせ 東京文化会館友の会事務局 03-3828-1696 (平日9:00~17:00 土日祝休み) <http://www.t-bunka.jp/wawa/>

ギフトショップ A.P.J. PLAY MUSIC

音楽をモチーフにした雑貨をはじめ輸入雑貨やステーションナリー、ボトルフラワーなど、ギフトに最適な商品を取り揃えています。



- ビルケース .....各1,620円
- DUNOON マグカップ .....3,132円
- 鉛筆(ト音記号柄・鍵盤柄) .....各216円
- ボトルフラワー .....各4,104円

営業時間/10:00~19:00 お問い合わせ TEL: 03-5814-2111

和小物ショップ 匠音(タクト)



音と匠の技で息を吹き込むこだわりの和小物ショップ『匠音(タクト)』。日本伝統のオリジナル手作り商品をお届けします。



- 春日印伝ブックカバー ..... 各7,560円
- 注染染手拭い「葛飾北斎」  
神奈川沖浪裏 ..... 1,944円  
(その他手拭い各種1,080円~)
- 柘植 左馬根付  
「めでたい事が舞い込む縁起物」  
(正絹紐付) ..... 2,160円~
- オリジナルポチ袋  
(東京文化会館ロゴ入) ..... 486円

営業時間/10:00~19:00 お問い合わせ TEL: 03-3822-8006

温かな名湯で至福の時間を  
お過ごしください。



日本三名泉のひとつ  
有馬が誇る  
赤褐色の「金泉」。

有馬グランドホテル

神戸中心部から好アクセス! > 新神戸駅 から車、電車で約30分

tel. 078-903-5489  
兵庫県神戸市北区有馬町 1304-1

有馬グランドホテル 検索

2018 日本最古の温泉地に、クラシック界期待のアーティスト!

Special concert

“2018秋のクラシックミニコンサート”



ソプラノ  
清水 理恵

Rie Shimizu

9/25 (火)・26 (水)

テーブルチャージ 無料  
ご宿泊のお客様 無料

Profile  
第7回  
東京音楽コンクール  
声楽部門第1位  
及び聴衆賞

◆Time 1部 20:30~ / 2部 21:15~  
◆Place 有馬グランドホテル1階ラウンジ「ルシェッロ」

※詳しくはお問い合わせください。




# 上野精養軒

**上野公園内不忍池畔**  
**ご婚礼・ご宴会・レストラン**  
**感謝の146年**

明治5年の創業以来

歴代の料理長に受け継がれ、  
 磨き続けられる確かな味と技。

時代を超えて変わらない  
 心づくしのおもてなし。

これからもお客様への感謝の心を  
 おいしさに込めて、

「よりよきサービス よりよき内容」を

モットーに、進化し続けてまいります。

年代物の美しい調度品に飾られた壮麗なお部屋から、ビジネスシーンにふさわしい落ち着いたお部屋まで、さまざまな広さやタイプからお選びいただけるご宴会ルーム。晴れやかな祝宴からご法会、カジュアルなパーティー、ビジネスでの交流会や接待などにもご利用いただけます。



上野本店 東京都台東区上野公園 4-58 TEL: 03 (3821) 2181(代表)  
<http://www.seiyoken.co.jp/> FAX: 03 (3822) 1330

上野精養軒  
 サイコーサン  
**3153店**  
 UENO3153ビル3階



JR 上野駅不忍口前 1分

東京都台東区上野公園 1-57  
 TEL: 03 (3832) 3153 FAX: 03 (3832) 3151

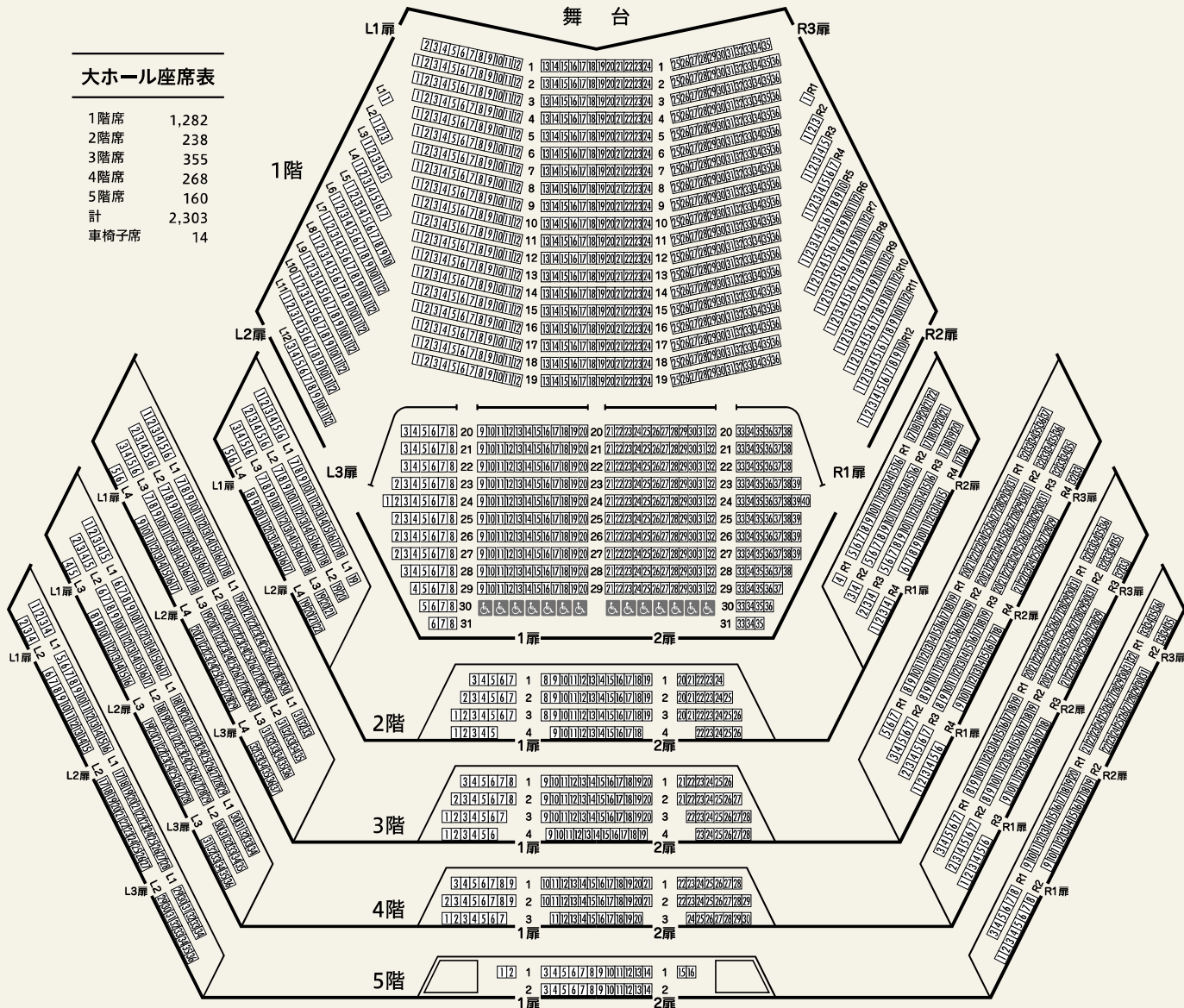
Forestier.  
 精養軒  
 東京文化会館 2階



東京都台東区上野公園 5-45  
 TEL: 03 (3821) 9151 FAX: 03 (3821) 9150

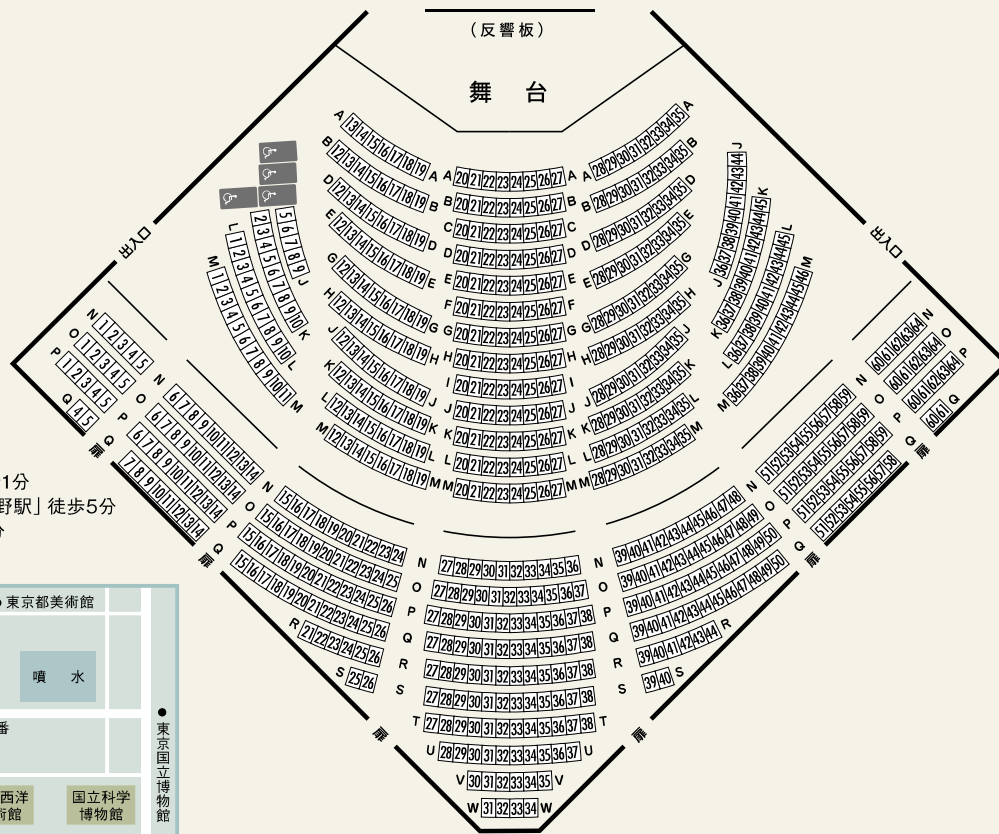
## 大ホール座席表

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14



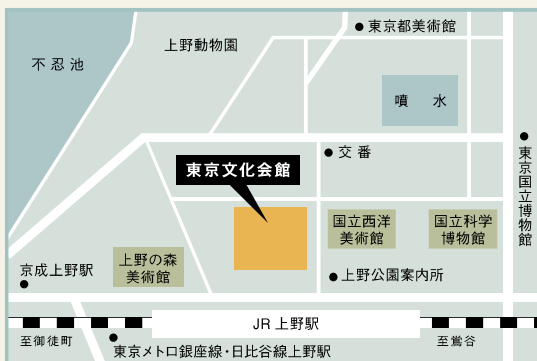
## 小ホール座席表

下段席	338
上段席	311
計	649
車椅子席	4



## Access

- JR線 ..... 「上野駅」公園口 徒歩1分
  - 東京メトロ ..... 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
  - 京成線 ..... 「京成上野駅」徒歩7分
- ※当館には駐車場はございません。



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。  
あらかじめご了承ください。